

VI 資料編（調查票）

若年者調査

調査ご協力のお願い

市民の皆様におかれましては、日頃より市政へのご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、松戸市では、高齢化がますます進展するなか、「いきいき安心プランVまつど」(第7期松戸市高齢者保健福祉計画・第6期松戸市介護保険事業計画)を見直し、平成30年度から3・2年度までの3か年での新たな計画策定の作業を進めております。そこで、この計画に皆様のご意見を反映させるため、このたび、**平成28年11月1日現在で40歳以上65歳未満の市民の方から3,000名を無作為に選び、「若年者調査」を実施することにいたしました。**

調査は無記名で行い、結果は統計的に処理し、計画策定や今後の事業検討の基礎資料として活用しますので、個人が特定されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨を充分ご理解いただき、ご協力ください。よろしくお願い申上げます。

平成28年11月

松戸市長 本郷谷 健次

ご記入にあたってのお願い

(調査票・返信用封筒には氏名を記入しないでください)

1. あて名のご本人がお答えください。ご本人がお答えになれない場合には、ご家族の方などがご本人の意を汲んでご記入くださいともがまいません。
 2. 一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。
 3. 平成28年11月1日現在で抽出しておりますので、行き違いとなりました際にはご容赦ください。
- ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、
- 12月26日(月)までに郵便ポストに投函してください。(切手は不要です)**
- この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
- 松戸市役所 高齢者支援課**
TEL:047-366-7346 (直通) FAX:047-366-0991
E-mail:mekoureisha@city.matsudo.chiba.jp

[A. ご自身や家族の状況についておうかがいします]
F 1. お住まいの地域を教えてください。(1つに○) (今回の計画では地図へ〇の反映が非常に重要な要素となっておりますので、必ずご記入ください。)

芝行		土行		亥行	
1 秋山	36 荣町	60 仲井町	94 牧の原		
2 旭町	37 荣町西	61 中金杉	95 松戸		
3 岩瀬	38 七右衛門新田	62 中根	96 松戸新田		
4 大金平	39 下矢切	63 中根長津町	97 松飛台		
5 大橋 (旧有料道路 〔県道松戸・原木 線〕西側)	40 新作	64 中矢切	98 馬橋 (JR線東 側)		
6 大橋 (旧有料道路 〔県道松戸・原木 線〕東側)	41 新松戸	65 中和倉	99 馬橋 (JR線東 側)		
7 大谷口	42 新松戸北	66 西馬橋	100 三ヶ月		
8 大谷口新田	43 新松戸東	67 西馬橋相川町	101 緑ヶ丘		
	44 新松戸南	68 西馬橋蕨元町	102 南花島		
	45 千駄堀	69 西馬橋幸町	103 南花島中町		
	46 外河原	70 西馬橋広手町	104 南花島向町		
	47 高塚新田	71 二十世紀が丘中松町	105 稔台		
	48 高柳	72 二十世紀が丘戸山町	106 三矢小台		
	49 高柳新田	73 二十世紀が丘丸山町	107 六美		
	50 竹ヶ花	74 二十世紀が丘梨元町	108 主水新田		
	51 竹ヶ花西町	75 二十世紀が丘萩町			
	52 田中新田	76 二十世紀が丘山町			
	53 常盤平	77 二十世紀が丘美野里町			
	54 常盤平原屋前	78 根木内 (国道6号線西側)			
	55 常盤平西窪町	79 根木内 (国道6号線東側)			
	56 常盤平双葉町	80 根本			
	57 常盤平松葉町	81 野菊野			
	58 常盤平柳町				
	59 殿平賀				
	60 稲山				
	61 幸田				
	62 幸谷				
	63 古ヶ崎				
	64 小金				
	65 小金上総町				
	66 小金よしぱ丘				
	67 小金清志町				
	68 初富				
	69 東平賀				
	70 東松戸				
	71 日暮				
	72 梶野口				
	73 平賀				
	74 ハケ崎1丁目				
	75 ハケ崎2丁目				
	76 ハケ崎3丁目				
	77 ハケ崎4丁目				
	78 ハケ崎5丁目				
	79 ハケ崎6丁目				
	80 ハケ崎7丁目				
	81 ハケ崎8丁目				
	82 ハケ崎9丁目				
	83 ハケ崎10丁目				
	84 ハケ崎11丁目				
	85 ハケ崎12丁目				
	86 ハケ崎13丁目				
	87 ハケ崎14丁目				
	88 ハケ崎15丁目				
	89 ハケ崎16丁目				
	90 ハケ崎17丁目				
	91 ハケ崎18丁目				
	92 ハケ崎19丁目				
	93 本町				
	94 五香				
	95 五香西				
	96 五香南				
	97 五香六				

F 2. 今回の調査の回答者はどなたですか。(1つに○)
1. ご本人(封筒のあて名の方) 3. その他
2. 家族(ご本人からみた統柄))

『これ以後の「あなた」は、ご本人(あて名の方)についておうかがいします。』

F 3. あなたの性別についておうかがいします。(どちらかに○)
1. 男性 2. 女性

F 4. あなたの現在の満年齢を記入ください。(平成28年4月1日現在)
_____歳

F 8. あなたが住んでいる住宅の種類はどれですか。(1つに○)
1. 持家(一戸建て) 5. 民間賃貸住宅(集合住宅)
2. 持家(集合住宅) 6. 借家
3. 公営賃貸住宅
4. 民間賃貸住宅(一戸建て))

F 9. 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)
1. 大変苦しい 4. やや苦しい
2. やや苦しい 5. 大変苦しい
3. ふつう

F 5. あなたの職業についておうかがいします。(1つに○)
1. 会社員(役員を含む) 4. パート・アルバイト 7. その他)
2. 公務員 5. 専業主婦・専業主夫
3. 自営業 6. 無職

F 6. 自身を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか。
(あてはまるもの全てに○)

人

1. いなない 5. 子の配偶者 9. 自分の母
2. 配偶者(夫・妻) 6. 孫 10. 配偶者の父
3. 息子 7. 兄弟・姉妹 11. 配偶者の母
4. 娘 8. 自分の父 12. その他()

F 7. F 6でお答えの世帯全体の合計収入額(年金を含み、税引き前の金額)は、平成27年の1年間で、次のうちどれにあてはまりますか。(1つに○)
1. 50万円未満 9. 500~600万円未満
2. 50~100万円未満 10. 600~700万円未満
3. 100~150万円未満 11. 700~800万円未満
4. 150~200万円未満 12. 800~900万円未満
5. 200~250万円未満 13. 900~1,000万円未満
6. 250~300万円未満 14. 1,000~1,200万円未満
7. 300~400万円未満 15. 1,200万円以上
8. 400~500万円未満

F 10. 現在の暮らしの状況を時間的にみて、どう感じていますか。(1つに○)
1. 大変苦しい 4. やや苦しい
2. やや苦しい 5. 大変苦しい
3. ふつう

Q 1. あなたの現在の身長と体重を教えてください。(おおよその数値で結構です)

身長	m	c m
----	---	-----

体重	k g
----	-----

Q 2. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)
1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない
Q 3. あなたが健康を維持していくためには、どのようなものがさればよいと思いますか。
(あてはまるもの全てに○)
1. 介護予防手帳など、自己管理に役立つ情報や手段
2. 運動などに一緒に取り組める仲間
3. 必要な時に相談や助言をしてくれる専門機関
4. 健康維持等のために活動できる場所
5. 就労やボランティア等、社会参加や役割をもつきっかけづくり
6. その他()

Q 4. 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1. ない
- 2. 高血圧
- 3. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）
- 4. 心臓病
- 5. 糖尿病
- 6. 高脂血症（脂質異常）
- 7. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）
- 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
- 9. 腎臓・前立腺の病気
- 10. 筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等）
- 11. 外傷（転倒・骨折等）
- 12. がん（悪性新生物）
- 13. 血液・免疫の病気
- 14. バーキンソン病
- 15. 目の病気
- 16. 耳の病気
- 17. 歯の病気
- 18. 歯肉の病気
- 19. うつ病
- 20. 認知症（アルツハイマー病等）
- 21. その他（等）

Q 5. あなたは今までに、職場や保健センター、医療機関などで、健診や人間ドックを受けましたか。(1つに○)

- 1. 1年以内に受けた
 - 2. 1年～4年前に受けた
 - 3. 4年以上前に受けた
 - 4. 受けていない
- Q 6. あなたは今までに、歯科の治療、または歯科健診を受けましたか。(1つに○)
- 1. 1年以内に受けた
 - 2. 1年～4年前に受けた
 - 3. 4年以上前に受けた
 - 4. 受けていない

Q 7. 現在ご自身の歯は何本残っていますか。さし歯や金属をかぶせた歯も自分の歯に含めます。なお成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。(1つに○)

- 1. 0本
- 2. 1～4本
- 3. 5～9本
- 4. 10～19本
- 5. 20本以上

【C. 食事・飲酒・喫煙状況に関することにについておうかがいします】

Q 8. お酒を飲みますか。(1つに○)

- 1. 現在飲んでいる
- 2. 5年以内にやめて今は飲んでいない
- 3. 5年以上前にやめて今は飲んでいない
- 4. もともと飲まない
- 5. もともと吸わない
- 6. 地域行事（祭りなどの地域の催しもの等）
- 7. その他の活動（等）
- 8. 特にならない

【E. あなたとまわりの人の「たすけあい」と「笑い」についておうかがいします】

- Q 15. あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか。
- 1. 配偶者
 - 2. 同居の子ども
 - 3. 別居の子ども
 - 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
 - 5. 友人
 - 6. 職場の同僚
 - 7. その他
 - 8. そのような人はいません

Q 11. どなたかと一緒に食事をする機会はありますか。(1つに○)

- 1. 毎日ある
- 2. 週に何度かある
- 3. 月に何度かある
- 4. 年に何度かある
- 5. ほとんどない

【D. 参加している会やグループ、活動についておうかがいします】

- Q 12. あなたは、日頃、グループや会等に参加していますか。(あてはまるもの全てに○)
- 1. ボランティアのグループ
 - 2. スポーツ関係のグループやクラブ
 - 3. 趣味関係のグループ
 - 4. はつらつかクラブ（老人クラブ）
 - 5. 町会・自治会
 - 6. 学習・教養サークル
 - 7. 子ども会・PTA
 - 8. その他のグループ（等）
 - 9. 参加していない

Q 13. あなたは、日頃、地域で行われている活動に参加していますか。
(あてはまるもの全てに○)

- 1. 見守りが必要な高齢者を支援する活動
- 2. 介護が必要な高齢者を支援する活動
- 3. 子どもや親を支援する活動
- 4. 地域の生活環境の改善（美化）活動
- 5. 交通安全・防犯防災の活動
- 6. 地域行事（祭りなどの地域の催しもの等）
- 7. その他の活動（等）
- 8. 参加していない

Q 14. あなたは、今後、参加してみたいと思う地域の活動はありますか。
(あてはまるもの全てに○)

- 1. 見守りが必要な高齢者を支援する活動
- 2. 介護が必要な高齢者を支援する活動
- 3. 子どもや親を支援する活動
- 4. 地域の生活環境の改善（美化）活動
- 5. 交通安全・防犯防災の活動
- 6. 地域行事（祭りなどの地域の催しもの等）
- 7. その他の活動（等）
- 8. 特にならない

Q16. 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか。
(あてはまるもの全てに○)

- 1. 配偶者
- 2. 同居の子ども
- 3. 別居の子ども
- 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
- 5. 近隣
- 6. 友人
- 7. その他（
8. そのような人はいない、
ほんんどない、
ほぼ毎日
週に1～5回程度
月に1～3回程度
ほとんどない、
）

Q17. 普段の生活で、声を出して笑う機会はどのくらいありますか。（1つに○）

- 1. 互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人もある
2. 日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている
3. あいさつ程度の最小限のつきあいしかしていない
4. つきあいは全くしていない

Q18. あなたが病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人はいますか。
(あてはまるもの全てに○)

- 1. 配偶者
- 2. 同居の子ども
- 3. 別居の子ども
- 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
- 5. 近隣
- 6. 友人
- 7. その他（
8. そのような人はいない、
ほんんどない、
ほぼ毎日
週に1～5回程度
月に1～3回程度
ほとんどない、
）

Q19. 反対に、看病や世話をしてあげる人はいますか。(あてはまるもの全てに○)
(あてはまるもの全てに○)

- 1. 配偶者
- 2. 同居の子ども
- 3. 別居の子ども
- 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
- 5. 近隣
- 6. 友人
- 7. その他（
8. そのような人はいない、
ほんんどない、
ほぼ毎日
週に1～5回程度
月に1～3回程度
ほとんどない、
）

Q20. あなたに何か困りごとがあったときに相談できる人や窓口はありますか。
(あてはまるもの全てに○)

- 1. 同居家族
- 2. 別居の子ども
- 3. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
- 4. 近隣・友人
- 5. 町会・自治会
- 6. はつらつクラブ（老人クラブ）
- 7. 社会福祉協議会
- 8. 民生委員
- 9. ケアマネジャー
- 10. 医師・歯科医師・看護師・薬剤師
- 11. 高齢者いきいき安心センター
(地域包括支援センター)
- 12. 市役所・支所
- 13. その他（
14. そのような人はいない、
ほんんどない、
ほぼ毎日
週に1～5回程度
月に1～3回程度
ほとんどない、
）

次のページのQ20-1にお進みください
↓

次のページのQ21にお進みください
↓

【F. あなたのことについておうかがいします】

Q24. あなたは、日常生活を送る中で「こころのハリ」や「生きがい」を感じていますか。

(1つに○)

- 1. 常に感じている
- 2. ときどき感じている
- 3. あまり感じていない
- 4. ほとんど感じていない

【Q24で1、2と回答した方】

Q24-1. あなたが、現在「こころのハリ」や「生きがい」を感じていることは、どんなことですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1. 働くこと (自営・家事等を含む)
- 2. 家族の世話や介護
- 3. ご近所や友達とのつきあい
- 4. スポーツ・レクリエーション
- 5. 学習や教養を富めること・趣味の活動
- 6. 町会・自治会の活動
- 7. はつらつかクラブ (老人クラブ) の活動
- 8. ボランティア活動
- 9. おしゃれや服装のこと
- 10. 家族との団らん
- 11. テレビやラジオの視聴
- 12. 信仰に関すること
- 13. 旅行や買い物などの外出
- 14. 食事をすること
- 15. その他 ()

Q25. この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(どちらかに○)

- 1. はい
- 2. いいえ

Q26. この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(どちらかに○)

- 1. はい
- 2. いいえ

Q27. 日々の生活の中で、次のうちあなたの考えに近いものはどれですか。(1つに○)

- 1. 自分でできることは、人の手を借りずに済むよう、心身の維持・向上に努めたい
- 2. 自分でできることでも、家族や人の手を借りてやってもらいたい
- 3. 自分でできないことは、家族に手伝つてもらいたい
- 4. 自分でできないことは、近所の人に手伝つてももらいたい
- 5. 自分でできないことは、公的サービスを使い専門家の助けを借りたい

Q28. 今後の生活についてどのように考えていますか。(それぞれ1つに○)

① 生活

- 1. 引き続き現在の場所に居住していきたい
- 2. 将来は別の場所に転居したい
- 3. 特に考えていない

② 就労

- 1. 健康なうちに働き続けたい
- 2. 仕事はせずにゆっくり暮らしたい
- 3. 特に考えていない

③ 地域貢献

- 1. 可能な限り貢献したい
- 2. あまり貢献したいとは思わない
- 3. 特に考えていない

Q29. あなたに介護が必要になった場合、どのような介護を望みますか。(1つに○)

- 1. 自宅で家族中心の介護を受けたい
- 2. 自宅で家族と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい
- 3. 家族に頼らずに生活できる介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい
- 4. ケア付き高齢者住宅などに住み替えて介護を受けたい
- 5. 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい
- 6. 医療機関に入院して介護を受けたい
- 7. その他 ()

【G. 介護保険のサービス・制度や市の高齢者施策についておうかがいします】

Q30. 介護保険法では、国民は、自ら介護予防のため、健康の保持増進に努めるとともに、要介護状態となつた場合でも、能力の維持向上に努めなければならないとされています。あなたはこのような自立支援や介護予防の考え方について、知っていますか。(1つに○)

- 1. 知っている
- 2. ある程度知っている
- 3. あまり知らない
- 4. 知らない

Q31. 介護保険法では、国民は、共同連帯の理念に基づき、介護保険に要する費用を公平に負担するとされています。あなたは、このような、支え合うために必要な費用を負担し合うという介護保険の考え方について、知っていますか。(1つに○)

- 1. 知っている
- 2. ある程度知っている
- 3. あまり知らない
- 4. 知らない

Q32. 次の1～6について説明した介護保険制度に関する文章のうち、あなたが知っているものはありませんか。（知っているもの全てに○）

- 原則として40歳以上の方全員が加入し、保険料を納める
- 65歳以上の方（第1号被保険者）の保険料は、市町村ごとに被保険者本人の所得や世帯の課税状況によって決まる
- 介護保険のサービスを利用する場合、まず市に要介護（要支援）認定の申請をする
- 要介護（要支援）認定区分に応じて、利用できる介護（介護予防）サービスの利用限度額が異なる
- サービスを利用したときは、原則としてかかった費用の1割または2割を利用者が負担する
- 介護保険に要する費用の半分は、被保険者が納める保険料と利用者の1割または2割の負担金で賄い、残りの半分は県・市の税金を財源にしている

Q33. 今後、現役世代が減少する一方で、サービス利用対象者が増加することにより、現在のサービス水準を維持していくためには、保険料負担が大きく増加します。介護サービスを支える保険料負担の関係について、あなたはどう考えますか。（1つに○）

- 現在のサービス水準を維持するために必要な保険料引上げであれば、やむを得ない
- 現在以上にサービスを充実するために、上記1よりもさらに保険料負担が引き上げられてもやむを得ない
- 保険料負担の引上げを上記1よりも抑えるため、介護に関する希望を可能な限り実現しつつ、費用負担を軽減する対策も講じる
- 保険料を現状程度に維持することが重要であり、サービスが削減されても構わない
- わからない

Q34. 市民の皆様が高齢者向けサービス等を情報収集するための手段として、次のうち、あなたが知っているものはどれですか。（知っているものの全てに○）

- 広報まつど（毎月1日及び15日に発行されている情報誌）
- 松戸市公式ホームページ
- 市内の訪問診療の対応が可能な医療機関や介護保険サービス事業所を地図等から検索できる、市ホームページにある松戸市在宅医療・介護事業者情報検索システム
- ハートベージ（介護保険サービス事業所等の情報が掲載され、市の窓口等で配布されている冊子）
- 生活カタログ（全戸配布されている行政情報が掲載されている冊子）
- ながいき手帳（市独自の高齢者向けサービス（敬老祝金や配食サービス等）が掲載されている冊子）
- その他（ ）
- 知らない（ ）

Q35. 市が介護保険サービス以外に独自で行っている高齢者施策について、引き続き必要と思うものはないですか。（あてはまるもの全てに○）

- ひとり暮らしの高齢者に、急病等の緊急事態に対応するための緊急通報装置を販売する事業（65歳以上の市民税が非課税の方が対象）
- 軽易な日常生活の援助を安価で利用できる軽度生活援助サービス事業（75歳以上が対象）
- 地震による家具等の転倒を防止するための器具の購入及び取付費の一部を助成する事業（65歳以上の市民税非課税世帯が対象）
- 急病等で救急車が来た際に迅速に対応できるよう、自宅におく救急時情報用紙を配布する事業
- 買物・食事の用意が困難な高齢者に食事を届け、安否の確認をする配食サービス事業（65歳以上の要介護認定等を受けている方が対象）
- 在宅介護者の支援のため、紙おむつを支給する事業（要介護3～5の認定を受けている方を在宅で介護している世帯が対象）

Q36. 市が行っている認知症施策について、より充実させる必要があると思うものはどれですか。（あてはまるもの全てに○）

- 認知症予防教室の開催など、自らが認知症を予防できる取組み
- 認知症の早期発見・早期診療の仕組みづくり
- 認知症サポート養成講座など、認知症への理解を深める取組み
- 近隣住民など身近な人が認知症の人や家族を支援してくれるやさしい地域づくり
- 介護者のつどいなど、介護している家族の支援
- 成年後見制度や虐待防止など、権利を守る対策
- 徘徊症状のある高齢者の安全を守る仕組み
- その他（ ）

[H. あなたの近親者（家族等）に対する介護の状況についてお答えください。]

Q37. あなたはいま（過去に）介護をしていますか（したことがありますか）。（1つに○）

1. している 2. 過去にしていた 3. したことがない

アンケートは以上となります。

15 ページの自由記載欄にお進みください。

〔Q37で1、2と回答した方〕

ここからは、現在介護をしている人、もしくは直近に介護した人についてお答えください。

Q37-1. その方（要介護者）はどうなっていますか。（1つに○）

1. 自分の親 4. 兄弟・姉妹
2. 配偶者の親 5. その他（ ）
3. 配偶者

Q37-2. その方（要介護者）はどこで生活していますか（生活していましたか）。（1つに○）

1. 施設 2. 病院 3. 自宅（あなたと同居） 4. 自宅（あなたとは別居）

Q37-3. 介護の期間はどの程度ですか。（1つに○）

1. 1年未満 2. 1年以上～3年未満 3. 3年以上～5年未満 4. 5年以上

Q37-4. 1日あたりの介護の頻度はどの程度ですか。（1つに○）

1. 必要な時手を貸す程度 2. 2～3時間程度 3. 半日程度 4. ほぼ終日

Q37-5. 1週間あたりの介護の頻度はどの程度ですか。（1つに○）

1. ほぼ毎日 2. 週3～4日程度 3. 週1～2日程度 4. 週1日未満

Q37-6. 介護のために要した片道の移動時間はどの程度ですか。（1つに○）

1. 30分未満 2. 30分以上1時間未満 3. 1時間以上2時間未満 4. 2時間以上

Q37-7. その方（要介護者）の介護にあたり協力者はいますか（いましたか）。あなたから見た結構でご回答ください。（あてはまるもの全てに○）

1. 配偶者 5. 配偶者の兄弟・姉妹
2. 娘 6. 親
3. 息子 7. その他（ ）
4. 自分の兄弟・姉妹 8. いない

Q38. あなたは、Q37-1でお答えいただいた以外の方へ同時に介護や子育てをしていますか（していましたか）。（1つに○）

1. 介護のみしている（していました）

2. 子育てのみしている（していました）

3. どちらもしている（していました）

4. どちらもしていない（していました）

Q39. あなたは介護のために（当時していた）仕事をどのように対応しましたか。（1つに○）

1. 辞めた

2. 辞める事を検討している

3. 辞めないつもり（辞めなかつた）

4. 転職した

5. 転職を検討している

6. 仕事をしていない（していなかつた）

〔Q39で1と回答した方〕

Q39-1. どうしてそのように対応したのですか。（あてはまるもの全てに○）

1. 自分の希望として介護に専念したかった

2. 要介護者が介護に専念することを希望した

3. 仕事と介護の両立について、家族や親族から理解・協力が得られなかつた

4. 自己と要介護者の居住地が離れていた

5. 労働時間を調整（短時間勤務や賃業免除等）することが難しかつた

6. 休暇（年休や介護休業等）を取得できなかつた、または取得しづらかつた

7. 仕事と介護の両立のための相談先がなかつた

8. 介護サービスに関する情報を知らなかつた

9. 仕事をしている間の介護サービスを確保できなかつた

10. 自分が休息するための介護サービスを確保できなかつた

11. 急な予定変更などに対応できる介護サービスを確保できなかつた

12. 仕事と介護を両立していたが、自分の心身の健康状態が悪化した

13. 施設に入所できなかつた

14. 介護に適した住環境ではなかつた

15. その他（ ）

〔Q39で2～5と回答した方〕

Q39-2. 仕事を統けていた理由は何ですか。（あてはまるもの全てに○）

1. 家族や親族からの理解・協力が得られた
2. 自宅と要介護者の居住地が近かった
3. 要介護者と同居した
4. 労働時間を調整（短時間勤務や残業免除等）した
5. 休暇（年休や介護休業等）を取得した
6. 在宅勤務を利用した
7. 仕事と介護の両立に関する相談先があつた
8. 介護サービスに関する情報入手できた
9. デイサービスやショートステイなどの在宅介護サービスを活用した
10. 施設に入所した
11. 介護しやすい住環境が整備されていた
12. 要介護者の状態が仕事に影響を及ぼさない程度だった
13. その他（
 ）
14. 特にない

Q39-3. 今後も働きながら介護を続けていくぞうですか。（1つに○）

1. 問題なく、続けていくのは、かなり難しい
2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい
4. 続けていくのは、かなり難しい

Q40. どのような支援があれば仕事と介護の両立ができると思いますか。
(あてはまるもの全てに○)

1. 労働時間を調整（短時間勤務や残業免除等）する仕組みの充実
2. 介護のための在宅勤務の充実
3. 休暇（年休や介護休業等）の充実、または取得しやすい環境
4. 仕事と介護の両立に関する相談先の充実
5. 介護サービスに関する情報の普及啓発
6. 早朝や夜間も対応できるデイサービスの充実
7. ショートステイなど、休息のためのサービスの充実
8. 必要なときにつつでも利用できるサービスの充実
9. 定期的に自宅を巡回してくれるサービスの充実
10. 施設サービスの充実
11. 介護しやすい住環境の整備
12. 要介護者や家族・親族の理解と協力
13. その他（
 ）

<自由記載欄>
介護保険や高齢者福祉に関してご意見がございましたらご自由にご記入ください。

1.
2.
3.
4.
5.
6.
7.
8.
9.
10.
11.
12.
13.
14.

アンケートは以上です。長時間にわたりご協力ありがとうございました。

事業対象者・要支援認定者調査

【A. ご自身や家族の状況についておうかがいします】

F 1. お住まいの地域を教えてください。(1つに○) (今回の計画では地図へ〇の反映
が非常に重要な要素となっておりますので、必ずご記入ください。)

サ行		土行		亥行	
1 秋山	36 栄町	60 仲井町	94 牧の原		
2 旭町	37 栄町西	61 中金杉	95 松戸		
3 岩瀬	38 七右衛門新田	62 中根	96 松戸新田		
4 大金平	39 下矢切	63 中根長津町	97 松飛台		
5 大橋 (旧有料道路 〔県道松戸・原木 線〕西側)	40 新作	64 中矢切	98 馬橋 (JR線東 側)		
6 大橋 (旧有料道路 〔県道松戸・原木 線〕東側)	41 新松戸	65 中和倉	99 馬橋 (JR線東 側)		
7 大谷口	42 新松戸北	66 西馬橋	100 三ヶ月		
8 大谷口新田	43 新松戸東	67 西馬橋相川町	101 緑ヶ丘		
	44 新松戸南	68 西馬橋蕨元町	102 南花島		
	45 千駄堀	69 西馬橋幸町	103 南花島中町		
	46 外河原	70 西馬橋広手町	104 南花島向町		
	71 二十世紀が丘戸山町	72 二十世紀が丘丸山町	105 稔台		
	73 二十世紀が丘中松町	74 二十世紀が丘梨元町	106 三矢小台		
	75 二十世紀が丘萩町	76 二十世紀が丘丸山町	107 六美		
	77 二十世紀が丘美野里町	78 根木内 (国道6号線西側)	108 主水新田		
	79 根木内 (国道6号線東側)	80 根本			
	81 野菊野				
サ行		亥行		亥行	
9 上総内	48 高柳	74 二十世紀が丘梨元町	111 六高台		
10 金ヶ作	49 高柳新田	75 二十世紀が丘萩町	112 六高台西		
11 紙敷	50 竹ヶ花	76 二十世紀が丘丸山町			
12 上本郷	51 竹ヶ花西町	77 二十世紀が丘美野里町			
13 上矢切	52 田中新田	78 根木内 (国道6号線西側)	109 機須賀		
14 河原塚	53 常盤平	79 根木内 (国道6号線東側)	110 吉井町		
15 北松戸	54 常盤平原屋前	80 根本			
16 串崎新田	55 常盤平西窪町	81 野菊野			
17 串崎南町	56 常盤平双葉町	82 ハケ崎1丁目	111 六高台		
18 久保平賀	57 常盤平松葉町	83 ハケ崎1丁目			
19 票ヶ沢	58 常盤平柳町	84 ハケ崎2丁目	112 六高台西		
20 票山	59 常盤平賀	85 初富飛地			
21 幸田	60 常盤平西窪町	86 東平賀			
22 幸谷	61 常盤平双葉町	87 東松戸			
23 古ヶ崎	62 常盤平松葉町	88 日暮			
24 小金	63 常盤平柳町	89 楠野口			
25 小金上総町	64 常盤平賀	90 平賀			
26 小金よしぶ	65 小金上総町	91 ニッ木			
27 小金清志町	66 小金よしぶ	92 ニッ木二葉町			
28 小金原	67 小金清志町	93 本町			
29 小根本	68 小金原				
30 小山	69 小根本				
31 胡録台	70 小山				
32 五香	71 胡録台				
33 五香西	72 五香				
34 五香南	73 五香南				
35 五香六実	74 五香六実				

調査ご協力のお願い

市民の皆様におかれましては、日頃より市政へのご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、松戸市では、高齢化がますます進展するなか、「いきいき安心プランVまつど」(第7期松戸市介護保険福祉計画、第6期松戸市介護保険事業計画)を見直し、平成30年度から32年度までの3か年での新たな計画策定の作業を進めております。そこで、この計画に皆様のご意見を反映させるため、このたび、平成28年11月1日現在で要支援認定及び事業対象者の特定を受けている方から5,000名を無作為に選び、「事業対象者・要支援認定者調査」を実施することにいたしました。調査は無記名で行い、結果は統計的に処理し、計画策定や今後の事業検討の基礎資料として活用しますので、個人が特定されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨を充分ご理解いただき、ご協力ください。よろしくお願い申上げます。

平成28年11月
松戸市長 本郷谷 健次

□ ■ □ ご記入にあたってのお願い □ ■ □

(調査票・返信用封筒には氏名を記入しないでください)

1. あて名のご本人がお答えください。ご本人がお答えになれない場合には、ご家族の方などがご本人の意を汲んでご記入くださいともがまいません。
2. 一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。
3. 平成28年11月1日現在で抽出しておりますので、行き違いとなりました際にはご容赦ください。

ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、
12月26日(月)までに郵便ポストに投函してください。(切手は不要です)
この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

松戸市役所 高齢者支援課
TEL:047-366-7346 (直通) FAX:047-366-0991
E-mail:mekoureisha@city.matsudo.chiba.jp

F 2. 今回の調査の回答者はどなたですか。(1つに○)
1. ご本人(封筒のあて名の方) 3. その他 ()
2. 家族(ご本人からみた続柄:)

『これ以降の「あなた」は、ご本人(あて名の方)についておうかがいします。』
F 3. あなたの性別についておうかがいします。(どちらかに○)
1. 男性 2. 女性

F 4. あなたの現在の満年齢を記入ください。(平成28年4月1日現在)
____歳

F 5. 家族構成を教えてください。(1つに○)
1. 一人暮らし 4. 息子・娘との2世帯
2. 夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上) 5. その他(3世帯を含む)
3. 夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)

F 6. 自身を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか。
(あてはまるもの全てに○)

- 人
- 1. いない
 - 2. 配偶者(夫・妻)
 - 3. 息子
 - 4. 娘
 - 5. 子の配偶者
 - 6. 孫
 - 7. 兄弟・姉妹
 - 8. 自分の父
 - 9. 自分の母
 - 10. 配偶者の父
 - 11. 配偶者の母
 - 12. その他()

F 7. F 6でお答えの世帯全体の合計収入額(年金を含み、税引き前の金額)は、平成27年の1年間で、次のうちどれにあてはまりますか。(1つに○)
1. 50万円未満
2. 50～100万円未満
3. 100～150万円未満
4. 150～200万円未満
5. 200～250万円未満
6. 250～300万円未満
7. 300～400万円未満
8. 400～500万円未満
9. 500～600万円未満
10. 600～700万円未満
11. 700～800万円未満
12. 800～900万円未満
13. 900～1,000万円未満
14. 1,000～1,200万円未満
15. 1,200万円以上

F 9. あなたが15歳当時の生活程度は、世間一般からみて、次のうちどれですか。
(1つに○)
1. 上 2. 中の上 3. 中の中 4. 中の下 5. 下

F 10. あなたの要介護(支援)等状態区分は、次のうちどれですか。(1つに○)
1. 要支援 2. 要支援 1 3. 事業対象者 4. わからない
5. 民間賃住宅(集合住宅)

F 11. あなたが住んでいる住宅の種類はどれですか。(1つに○)
1. 持家(一戸建て) 5. 民間賃住宅(集合住宅)
2. 持家(集合住宅) 6. 借家
3. 公営賃住宅 7. その他()
4. 民間賃住宅(一戸建て)

[B. あなたの身体状況についておうかがいします]

Q 1. あなたの現在の身長と体重を教えてください。(おおよその数値で結構です)

身長 m 体重 kg
 cm

Q 2. この半年間に体重が2～3kg以上減少しましたか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q 3. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)
1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない
Q 4. あなたが健康を維持していくためには、どのようなものがあればよいと思いませんか。
(あてはまるもの全てに○)
1. 介護予防手帳など、自己管理に役立つ情報や手段
2. 運動などに一緒に取り組める仲間
3. 必要な時に相談や助言をしてくれる専門機関
4. 健康維持等のために活動できる場所
5. 就労やボランティア等、社会参加や役割をもつきっかけづくり
6. その他()

Q 5. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つに○)
1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助が必要だが、現在は受けていない
3. 介護・介助が必要で、介護・介助を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護・介助を受けている場合も含む)

F 8. 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)
1. 大変苦しい 3. ふつう 5. 大変とりがある
2. やや苦しい 4. ややとりがある

- Q6. 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるもの全てに○)
1. ない
 2. 高血圧
 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)
 4. 心臓病
 5. 糖尿病
 6. 高脂血症(脂質異常)
 7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)
 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
 9. 腎臓・前立腺の病気
 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症・関節症等)
 11. 外傷(転倒・骨折等)
 12. がん(悪性新生物)
 13. 血液・免疫の病気
 14. バーキンソン病
 15. 目の病気
 16. 耳の病気
 17. 齒の病気
 18. 齒内の病気
 19. うつ病
 20. 認知症(アルツハイマー病等)

21. その他()

【Q6で20と回答した方】

Q6-1. 認知症について、医師の診断を受けていますか。(1つに○)

1. 受けている
2. かつては受けていたが、現在は受けていない
3. 受けていない

- Q7. あなたは今までに、職場や保健センター、医療機関などで、健診や人間ドックを受けましたか。(1つに○)
1. 1年以内に受けた
 2. 1年～4年前に受けた
 3. 4年以上前に受けた
 4. 受けていない

Q8. あなたは今までに、歯科の治療、または歯科健診を受けましたか。(1つに○)

1. 1年以内に受けた
2. 1年～4年前に受けた
3. 4年以上前に受けた
4. 受けていない

- Q9. 現在ご自身の歯は何本残っていますか。さし歯や金属をかぶせた歯も自分の歯に含めます。なお成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。(1つに○)
- | | | | | |
|-------|---------|---------|-----------|----------|
| 1. 0本 | 2. 1～4本 | 3. 5～9本 | 4. 10～19本 | 5. 20本以上 |
|-------|---------|---------|-----------|----------|

Q10. 「入れ歯(義歯)」などを使っていますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 使っていない
2. 入れ歯
3. ブリッジ(取り外しきない入れ歯)
4. インプラント

【Q10で2と回答した方】

Q10-1. 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(どちらかに○)

1. はい
2. いいえ

Q11. 噫み合せは良いですか。(どちらかに○)

1. はい
2. いいえ

Q12. 過去1年間にインフルエンザの予防接種を受けましたか。(どちらかに○)

1. 受けなかつた
2. 受けた

【Q12で1と回答した方】

Q12-1. 受けなかつた理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 受けなくとも病気にならないと思ったから
2. 注射が嫌いだから
3. 経済的な理由
4. 知らなかつた

Q13. 過去5年間に肺炎球菌の予防接種を受けましたか。(1つに○)

1. 受けなかつた
2. 市町村の助成を使って受けた
3. 市町村の助成を使わずに受けた

【Q13で1と回答した方】

Q13-1. 受けなかつた理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 受けなくとも病気にならないと思ったから
2. 注射が嫌いだから
3. 経済的な理由
4. 知らなかつた

Q14. 過去1年間に次の病気にかかりましたか。(あてはまるもの全てに○)

1. インフルエンザ
2. 肺炎
3. いずれもない

【Q14で1、2どちらかに回答した方】

Q14-1. そのとき、一度でも入院しましたか。(あてはまるもの全てに○)

1. 入院しなかった
2. インフルエンザで入院した
3. 別の病気で入院した
4. 別の病気で入院中に肺炎になった

【C. 食事・飲酒・喫煙状況に関するごとにについておうかがいします】

Q15. 半年前に比べて固いものが食べにくになりましたか。(どちらかに○)

1. はい
2. いいえ

Q16. お茶や汁物などでむせることがありますか。(どちらかに○)

1. はい
2. いいえ

Q17. 口の渦きが気になりますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q18. お酒を飲みますか。(1つに○)
1. 現在飲んでいる 3. 5年以上前にやめて今は飲んでいない
2. 5年以内にやめて今は飲んでいない 4. もともと飲まない

Q19. タバコは吸いますか。(1つに○)
1. (ほぼ)毎日吸っている 4. 5年以上前にやめて今は吸っていない
2. 時々吸っている 5. もともと吸わない
3. 5年以内にやめて今は吸っていない

Q20. どなたかと一緒に食事をする機会はありますか。(1つに○)
1. 毎日ある 3. 月に何度かある 5. ほとんどない
2. 遇に何度かある 4. 年に何度かある

D. あなたの普段の外出や日常の行動についておうかがいします

Q21. あなたが外出する頻度はどれくらいですか。畠や隣近所へ行く、買い物、通院などを含みます。(1つに○)

- 1. 週に4回以上 3. 週1回 5. 年に数回
- 2. 週に2～3回 4. 月1～3回 6. していない

Q22. 昨年と比べて外出の回数は減っていますか。(1つに○)

- 1. とても減っている 3. あまり減っていない
- 2. 減っている 4. 減っていない

Q23. あなたが外出するときに利用している交通手段は何ですか。(あてはまるもの全てに○)
1. 徒歩 6. 電車 11. 歩行器・シルバーカー¹
2. 自転車 7. 路線バス 12. タクシー²
3. バイク 8. 病院や施設のバス 13. その他 ()
4. 自動車(自分で運転) 9. 車いす
5. 自動車(人に乗せてもらう) 10. 電動車いす(カート)

Q24. 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つに○)

- 1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

Q25. 転倒に対する不安は大きいですか。(1つに○)
1. とても不安である 3. あまり不安でない
2. やや不安である 4. 不安でない

Q26. 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか。(1つに○)
1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない

Q27. 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つに○)
1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない

E. 日常生活についておうかがいします

Q28. バスや電車を使って1人で外出していますか。自家用車でも可。(1つに○)
1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない

Q29. 自動車と運転免許について、あてはまるものはどれですか。(1つに○)

- 1. 免許を所持したことはない
- 2. 免許を所持していて、自動車を運転している
- 3. 免許を所持しているが、自動車を運転していない
- 4. 免許を所持していたが、もう返納/失効した

【Q29で4と回答した方】

Q29-1. おおよそ何年何か月前に返納/失効しましたか。

□	年	□	か月前
---	---	---	-----

Q30. 自分で食品・日用品の買い物をしてしますか。(1つに○)

- 1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない

Q31. 自分で食事の用意をしてしますか。(1つに○)

- 1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない

Q32. 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つに○)

- 1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない

Q33. 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つに○)

- 1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない

Q34. 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。(どちらかに○)

- 1. はい 2. いいえ

Q35. 新聞を読んでいますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q36. 本や雑誌を読んでいますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q37. 健康についての記事や番組に興味がありますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q38. 友人の家を訪ねることができますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q39. 家族や友人の相談にのることがありますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q40. 病人を見舞うことができますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q41. 若い人に自分から話しかけることがありますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q42. 15分位続けて歩いていますか。(1つに○)
1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない

Q43. 周りの人から「いつも同じ事を聞く」など物忘れがあるといわれますか。
(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q44. 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q45. 今日が何月何日かわからない時がありますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q46. 物忘れが多いと感じますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

【F. 趣味・おけいこ事についておうかがいします】
Q47. 趣味(ありますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ
↓ 次のページのQ47-1にお進みください

【Q47で1と回答した方】

- Q47-1. あなたが行っている趣味は何ですか。(あてはまるもの全てに○)
- 1. グラウンドゴルフ 8. 囲碁・将棋・麻雀
 - 2. ゴルフ 9. 絵画・絵手紙
 - 3. パチンコ 10. 釣り
 - 4. 体操・太極拳 11. カラオケ
 - 5. 散歩・ジョギング 12. 舞踊・ダンス
 - 6. パソコン 13. 手工芸
 - 7. 読書 14. 書道

【G. 参加している会やグループ、仕事についておうかがいします】

Q48. あなたは、町会または自治会に入っていますか。(1つに○)
1. はい 2. いいえ 3. わからない

Q49. あなたの住まいの近く(歩いて15分以内)に、地域の方々と交流ができる場所(通りの場やサロン等)がありますか。(1つに○)
1. ある 2. ない 3. わからない

あなたは次のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(Q50~Q58
それについて回答してください)

Q50. ボランティアのグループ(1つに○)
1. 週4回以上 3. 週1回 5. 年に数回
2. 週2~3回 4. 月1~3回 6. 参加していない

Q51. スポーツ関係のグループやクラブ(1つに○)

1. 週4回以上 3. 週1回 5. 年に数回
2. 週2~3回 4. 月1~3回 6. 参加していない

↓ 次のページの
Q52にお進みください

【Q51で1~5と回答した方】

Q51-1. スポーツ関係のグループやクラブに参加して行っている運動は何ですか。
(あてはまるもの全てに○)
1. 散歩(ウォーキング) 8. ゲートボール
2. ジョギング・ランニング 9. ダンス
3. 体操 10. ヨガ 17. ボウリング
4. 筋力トレーニング 11. エアロビクス 18. サイクリング
5. 登山・ハイキング 12. ベンチ 19. テニス
6. ゴルフ 13. 太極拳 20. その他()
7. グラウンドゴルフ 14. 水泳

- Q52. 趣味関係のグループ（1つに○）**
- 1. 週4回以上 3. 週1回 5. 年に数回
 - 2. 週2～3回 4. 月1～3回 6. 参加していない
- Q53. はつらつかクラブ（老人クラブ）（1つに○）**
- 1. 週4回以上 3. 週1回 5. 年に数回
 - 2. 週2～3回 4. 月1～3回 6. 参加していない

- Q54. 町会・自治会（1つに○）**
- 1. 週4回以上 3. 週1回 5. 年に数回
 - 2. 週2～3回 4. 月1～3回 6. 参加していない
- Q55. 学習・教養サークル（1つに○）**
- 1. 週4回以上 3. 週1回 5. 年に数回
 - 2. 週2～3回 4. 月1～3回 6. 参加していない

- Q56. 介護予防・健康づくりの活動（1つに○）**
- 1. 週4回以上 3. 週1回 5. 年に数回
 - 2. 週2～3回 4. 月1～3回 6. 参加していない
- Q57. 特技や経験を他者に伝える活動（1つに○）**
- 1. 週4回以上 3. 週1回 5. 年に数回
 - 2. 週2～3回 4. 月1～3回 6. 参加していない

- Q58. 収入のある仕事（1つに○）**
- 1. 週4回以上 3. 週1回 5. 年に数回
 - 2. 週2～3回 4. 月1～3回 6. 参加していない
 - 3. 3～5人
- Q59. Q50～Q58の会・グループに1つでも（参加）していない場合はその理由を、いずれかに参加している場合は一般的に高齢者が参加しない理由として考えられるものを教えてください。（あてはまるもの全てに○）**
- 1. 活動場所が近くにないから
 - 2. 足が悪く、行く手段がないから
 - 3. 何をやっているかわからないから
 - 4. 参加するきっかけがないから
 - 5. 他者と付き合う自信がないから
 - 6. 好きなから
 - 7. 利用料の負担が大きいから
 - 8. その他（ ）
 - 9. わからない

- Q60. Q50～Q58のうち、ただ参加するだけではなく関わっている活動やグループはどうですか。（あてはまるもの全てに○）**
- 1. ボランティア
 - 2. スポーツ
 - 3. 趣味
 - 4. はつらつかクラブ（老人クラブ）
 - 5. 町会・自治会
 - 6. 学習・教養サークル
 - 7. 介護予防・健康づくり
 - 8. 特技や経験を他者に伝える
 - 9. 収入のある仕事
 - 10. いざれもない

- Q61. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加したいと思いませんか。（1つに○）**
- 1. 是非参加したい
 - 2. 参加してもよい
 - 3. 参加したくない
- Q62. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加希望として参加したいと思いませんか。（1つに○）**
- 1. 是非参加したい
 - 2. 参加してもよい
 - 3. 参加したくない

- [H. あなたの友人関係についておうかがいします]**
- Q63. 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（1つに○）**
- 1. 週4回以上
 - 2. 週2～3回
 - 3. 週1回
 - 4. 月1～3回
 - 5. 年に数回
 - 6. 会っていない
- Q64. この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と教えてください。（1つに○）**
- 1. 0人（いらない）
 - 2. 1～2人
 - 3. 週2～3回
 - 4. 月1～3回
 - 5. 年に数回
 - 6. 会っていない

- Q65. よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（あてはまるもの全てに○）**
- 1. 近所・同じ地域の人
 - 2. 幼なじみ
 - 3. 学生時代の友人
 - 4. 仕事での同僚・元同僚
 - 5. 趣味や 관심が同じ友人
 - 6. ボランティアなどの活動での友人
 - 7. その他（ ）
 - 8. いない

【I. あなたとまわりの人の「たすけあい」と「笑い」についておうかがいします】

Q66. あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか。

- (あてはまるもの全てに○)
1. 配偶者 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 7. その他 ()
 2. 同居の子どもも 5. 近隣 8. そのような人はいない、
 3. 別居の子どもも 6. 友人

Q67. 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか。

- (あてはまるもの全てに○)
1. 配偶者 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 7. その他 ()
 2. 同居の子どもも 5. 近隣 8. そのような人はいない、
 3. 別居の子どもも 6. 友人

Q68. 普段の生活で、声を出して笑う機会はどのくらいありますか。(1つに○)

1. ほぼ毎日
2. 週に1～5回程度
3. 月に1～3回程度
4. ほとんどない、

Q69. あなたが病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人はいますか。

- (あてはまるもの全てに○)
1. 配偶者 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 7. その他 ()
 2. 同居の子どもも 5. 近隣 8. そのような人はいない、
 3. 別居の子どもも 6. 友人

Q70. 反対に、看病や世話をしてあげる人はいますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 配偶者 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 7. その他 ()
2. 同居の子どもも 5. 近隣 8. そのような人はない、
3. 別居の子どもも 6. 友人

Q71. あなたに何か困りごとがあるときに相談できる人や窓口はありますか。

- (あてはまるもの全てに○)
1. 同居家族
 2. 別居の子どもも
 3. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
 4. 近隣・友人
 5. 町会・自治会
 6. はつらつかづく（老人クラブ）
 7. 社会福祉協議会
 8. 民生委員

9. ケアマネジャー

10. 医師・歯科医師・看護師・薬剤師
11. 高齢者いき安心センター（地域包括支援センター）
12. 市役所・支所
13. その他 ()
14. そのような人はいない

15. その他の（ ）

16. ない

17. わからない

【Q71で1～13と回答した方】

Q71-1. 今までにあなたが相談したことのある人や窓口を教えてください。

(あてはまるもの全てに○)

1. 同居家族
2. 別居の子どもも
3. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
4. 近隣・友人
5. 町会・自治会
6. はつらつかづく（老人クラブ）
7. 社会福祉協議会
8. 民生委員

9. ケアマネジャー

10. 医師・歯科医師・看護師・薬剤師
11. 高齢者いき安心センター（地域包括支援センター）
12. 市役所・支所
13. その他 ()
14. そのような人はいない

15. その他の（ ）

16. ない

17. わからない

1. 見守り・安否確認
2. 話し相手
3. 電球交換・ゴミ出し
4. ちょっとした力仕事
5. 庭木の剪定・草取り
6. 買い物代行
7. 宅配・移動販売
8. 掃除・洗濯
9. 行政手続き等の代行
10. 車での移送
11. 通いの場・サロン等

12. 金銭管理

13. 介護つき旅行

14. 介護つき旅行

15. その他の（ ）

16. ない

17. わからない

1. 通いの場・サロン等
2. 金銭管理
3. 介護つき旅行
4. 介護つき旅行
5. 通いの場・サロン等

6. 買い物代行

7. 宅配・移動販売

8. 掫除・洗濯

9. 行政手続き等の代行

10. 車での移送

11. 通いの場・サロン等

12. 金銭管理

13. 介護つき旅行

14. 介護つき旅行

15. その他の（ ）

16. ない

17. わからない

- Q89. 日々の生活中で、次のうちあなたの方に近いものはどれですか。(1つに○)
1. 自分できることは、人の手を借りずに済むよう、心身の維持・向上に努めたい
 2. 自分できることでも、家族や人の手を借りてやってもらいたい
 3. 自分できないことは、家族に手伝つてももらいたい
 4. 自分できないことは、近所の人に手伝つてももらいたい
 5. 自分できないことは、公的サービスを使い専門家の助けを借りたい

Q90. あなたは、普段の生活で介護保険以外のサービスなどを利用していますか。
(あてはまるもの全てに○)

1. 配食
2. 調理
3. 掃除・洗濯
4. 買い物（宅配は含まない）
5. ごみ出し
6. 外出同行（通院、買い物など）
7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等）
8. 見守り、声かけ
9. サロンなどの定期的な通いの場
10. その他（ ）
11. 利用していない

Q91. 平成27年度に介護保険制度が改正され、市では平成27年度より新制度（介護予防・日常生活支援総合事業）を開始しています。新制度の開始以降、介護保険の要介護（要支援）認定を受けなくても、基本チェックリスト（25項目）により事業対象者として特定された場合は、市で実施している通所型サービスや訪問型サービス等を利用できるようになったことを知っていますか。（どちらかに○）

1. 知っている
2. 知らない

Q92. Q91で実施している介護予防・日常生活支援総合事業として、以下の事業を実施していることを知っていますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 訪問型サービス（制度改正前のホームヘルプサービスに相当）
2. 通所型サービス（制度改正前のデイサービスに相当）
3. 訪問型元気応援サービス（生活支援コース・団りごとコース）
4. 通所型短期集中予防サービス（いきいきトレーニング）
5. 通所型元気応援くらぶ（住民主体型の通いの場）
6. 知らない

Q93. あなたは、介護保険サービス等を利用していますか。（どちらかに○）

2. 利用していない

〔Q93で1と回答した方〕

Q93-1. 次のような在宅サービスを利用していますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 訪問型サービス
(制度改正前のホームヘルプサービスに相当)
2. 通所型サービス
(制度改正前のデイサービスに相当)
3. 訪問看護
4. 訪問入浴介護
5. 通所リハビリテーション（デイケア）
6. 訪問リハビリテーション
7. 短期入所（ショートステイ）
8. 認知症対応型通所介護
9. 訪問診療（医師の訪問）
10. 訪問診療（歯科医師の訪問）
11. 小規模多機能型居宅介護
12. 医師による療養上の指導（居宅療養管理指導）
13. 歯科衛生士による療養上の指導（居宅療養管理指導）
14. 薬剤師による療養上の指導（居宅療養管理指導）
15. 福祉用具貸与
16. 福祉用具購入
17. 住宅改修
18. 訪問型元気応援サービス
(生活支援コース・団りごとコース)
19. 通所型短期集中予防サービス
(いきいきトレーニング)
20. 通所型元気応援くらぶ
(住民主体型の通いの場)
21. その他（ ）

Q93-2. 介護保険サービスを利用したことにより、あなたの生活に具体的にどのような変化がありましたか。（あてはまるもの全てに○）

1. 自分で身の回りのことができるようになった
2. 意欲が出てきた
3. 体調が良くなつた
4. 精神的ストレスが減つた
5. 家族に対する気兼ねが減つた
6. 外出する機会が増えた
7. 自分で身の回りのことをしなくなつた
8. 意欲がなくなつた
9. 精神的ストレスが増えた
10. 家族に対する機会が減つた
11. 外出する機会が増えた
12. その他（ ）
13. 特に変化はない

〔Q93で2と回答した方〕

Q93-3. あなたがどのサービスも利用していない理由を教えてください。

〔あてはまるもの全てに○〕

1. 自分でまだできるから
2. 利用したいサービスがないから
3. 病院に入院しているから
4. 家族等の介護で十分だから
5. 他人に介護されるのが嫌だから
6. 利用料の負担が大きいから
7. 介護保険以外のサービスを利用しているから
8. その他（ ）
9. 特にない
10. わからない

- Q94. 市が介護保険サービス以外に独自で行っている高齢者施策について、引き続き必要と思うものはどうですか。（あてはまるもの全てに○）
1. ひとり暮らしの高齢者に、急病等の緊急事態に対応するための緊急通報装置を貸与する事業（65歳以上の市民税が非課税の方が対象）
 2. 軽易な日常生活の援助を安価で利用できる軽度生活援助サービス事業（75歳以上が対象）
 3. 地震による家具等の転倒を防止するための器具の購入及び取付費の一部を助成する事業（65歳以上の市民税が非課税世帯が対象）
 4. 急病等で救急車が来た際に迅速に対応できるよう、自宅におく救急情報用紙を配布する事業
 5. 買物・食事の用意が困難な高齢者に食事を届け、安否の確認をする配食サービス事業（65歳以上の要介護認定等を受けている方が対象）
 6. 在宅介護者の支援のため、紙おむつを支給する事業（要介護3～5の認定を受けている方を在宅で介護している世帯が対象）

- Q95. 市が行っている認知症施策について、より充実させる必要があると思うものはどれですか。（あてはまるもの全てに○）
1. 認知症予防教室の開催など、自らが認知症を予防できる取組み
 2. 認知症の早期発見・早期診療の仕組みづくり
 3. 認知症サポーター養成講座など、認知症への理解を深める取組み
 4. 近隣住民など身近な人が認知症の人や家族を支援してくれるやさしい地域づくり
 5. 介護者のつどいなど、介護している家族の支援
 6. 成年後見制度や虐待防止など、権利を守る仕組み
 7. 衝撃症状のある高齢者の安全を守る仕組み
 8. その他（ ）

Q96. あなたは今後、どのような介護を望みますか。（1つに○）

1. 自宅で家族中心に介護を受けたい
2. 自宅で家族と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい
3. 家族に頼らずに生活できる介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい、ケア付き高齢者住宅などに住み替えで介護を受けたい
4. 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい
5. 医療機関に入院して介護を受けたい
6. 医療機関に入院して介護を受けたい
7. その他（ ）

- Q97. 今後、現役世代が減少する一方で、サービス利用対象者が増加することにより、現在のサービス水準を維持していくためには、保険料負担が大きく増加します。介護サービスと、サービスを支える保険料負担の関係について、あなたはどう考えますか。（1つに○）
1. 現在のサービス水準を維持するために必要な保険料引上げであれば、やむを得ない、
 2. 現在以上にサービスを充実するために、上記1よりもさらに保険料負担が引き上げられてもやむを得ない
 3. 保険料負担の引上げを上記1よりも抑えるため、介護に関する希望を可能な限り実現しつつ、費用負担を軽減する対策も講じる
 4. 保険料を現状程度に維持することが重要であり、サービスが削減されても構わない
 5. わからない

<自由記載欄①>

介護保険や高齢者福祉に関するご意見がございましたらご自由にご記入ください。

次の質問からは、あなたの生活を支えていらっしゃる近親者の方に回答していただけます。なお、近親者の方がいらっしゃらない場合、アンケートは以上です。

ここまで、長時間にわたって多数お答えいただき、ありがとうございました。

ました。

ここからはご本人（あて名の方）の近親者（家族等）の方が回答してください。

【N. ご本人（あて名の方）に対する介護の状況についておうかがいします】

Q98. ご本人（あて名の方）を主に介護している方（以下「主な介護者」といいます。）はご本人へ見てどなたですか。（1つに○）

- 1. 配偶者
- 2. 娘
- 3. 息子
- 4. 子の配偶者
- 5. 兄弟・姉妹
- 6. 孫
- 7. 親
- 8. 配偶者の親
- 9. その他（
_____）
- 10. 介護をしていない

アンケートは以上となります。
26ページの自由記載欄②へお進みください。

Q99. あなた（主な介護者）の性別についておうかがいします。（どちらかに○）

- 1. 男性
- 2. 女性

Q100. あなた（主な介護者）の現在の満年齢をご記入ください。（平成28年4月1日現在）
_____歳

歳

Q101. あなた（主な介護者）の職業についておうかがいします。（1つに○）

- 1. 会社員（役員を含む）
- 2. 公務員
- 3. 自営業
- 4. パート・アルバイト
- 5. 専業主婦・専業主夫
- 6. 無職
- 7. その他（
_____）

Q102. 現在、あなた（主な介護者）が行っている介護等についておうかがいします。
(あてはまるもの全てに○)

- 1. 屋内の移乗・移動
- 2. 外出の付き添い、送迎等
- 3. 入浴・洗身
- 4. 日中の排泄
- 5. 夜間の排泄
- 6. 食事の準備（調理等）
- 7. 食事の介助（食べる時）
- 8. 服薬
- 9. 認知症状への対応
- 10. 衣服の着脱
- 11. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）
- 12. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）
- 13. 医療面での対応（経管栄養、点滴等）
- 14. 金銭管理や生活面に必要な手続き
- 15. その他
- 16. わからぬ、

Q105. 1週間あたりの介護の頻度はどの程度ですか。（1つに○）

- 1. ほぼ毎日
- 2. 3～4日程度
- 3. 1～2日程度
- 4. 1日未満

Q106. ご本人（あて名の方）はどうちらにいらっしゃいますか。（1つに○）

- 1. 自宅（二世帯を含む同居）
- 2. 自宅（別居）
- 3. 病院
- 4. 施設

Q107. 介護のために要する片道の移動時間はどの程度ですか。（1つに○）

- 1. 30分未満
- 2. 30分以上1時間未満
- 3. 1時間以上2時間未満
- 4. 2時間以上

Q108. ご本人（あて名の方）の介護にあたり協力者はいますか。あなた（主な介護者）から見た続柄でご回答ください。（あてはまるもの全てに○）

- 1. 配偶者
- 2. 娘
- 3. 息子
- 4. 自分の兄弟・姉妹
- 5. 配偶者の兄弟・姉妹
- 6. 親
- 7. その他（
_____）
- 8. いない

Q109. あなた（主な介護者）は、ご本人（あて名の方）以外の方へ介護や子育てをしていま
すか（していませんか）。（1つに○）

- 1. 介護のみしている（していません）
- 2. 子育てのみしている（していません）
- 3. どちらもしている（していません）
- 4. どちらもしていない（していません）

Q110. あなた（主な介護者）は介護のために（当時していた）仕事をどのように対応しまし
たか。（1つに○）

- 1. 辞めた
- 2. 辞めることを検討している
- 3. 辞めないつもり（辞めなかつた）
- 4. 転職した
- 5. 転職を検討している
- 6. 仕事をしていない（していません）

Q103. 介護の期間はどの程度ですか。（1つに○）

- 1. 1年未満
- 2. 1年以上～3年未満
- 3. 3年以上～5年未満
- 4. 5年以上

Q104. 1日あたりの介護の頻度はどの程度ですか。（1つに○）

- 1. 必要な時に手を貸す程度
- 2. 2～3時間程度
- 3. 半日程度
- 4. ほぼ終日

次のページのQ110-2
にお進みください

次のページのQ110-1
にお進みください

〔Q110で1と回答した方〕

Q110-1. どうしてそのように対応したのですか。(あてはまるもの全てに○)

- 自分の希望として介護に専念したかった
- 要介護者が介護に専念することを希望した
- 仕事と介護の両立について、家族や親族から理解・協力が得られなかつた
- 自宅と要介護者の居住地が離れていた
- 労働時間を調整（短時間勤務や残業免除等）することが難しかつた
- 休暇（年休や介護休業等）を取得できなかつた、または取得しづらかつた
- 仕事と介護の両立のための相談先がなかつた
- 介護サービスに関する情報を知らなかつた
- 仕事をしている間の介護サービスを確保できなかつた
- 自分が休息するための介護サービスを確保できなかつた
- 急な予定変更などに対応できる介護サービスを確保できなかつた
- 仕事と介護を両立していったが、自分の心身の健康状態が悪化した
- 施設に入所できなかつた
- 介護に適した住環境ではなかつた
- その他（ ）

〔Q110で2～5と回答した方〕

Q110-2. 仕事を嫌けている理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 家族や親族からの理解・協力が得られた
- 自宅と要介護者の居住地が近かつた
- 要介護者と同居した
- 労働時間を調整（短時間勤務や残業免除等）した
- 休暇（年休や介護休業等）を取得した
- 在宅勤務を利用した
- 仕事と介護の両立に関する相談先があつた
- 介護サービスに関する情報を入手できた
- デイサービスやショートステイなどの在宅介護サービスを活用した
- 施設に入所した
- 介護しやすい住環境が整備されていた
- 要介護者の状態が仕事に影響を及ぼさない程度だつた
- 特にない、
- その他（ ）

〔Q111. どのような支援があれば仕事と介護の両立ができると思しますか。〕

(あてはまるもの全てに○)

- 労働時間を調整（短時間勤務や残業免除等）する仕組みの充実
- 介護のための在宅勤務の充実
- 休暇（年休や介護休業等）の充実、または取得しやすい環境
- 仕事と介護の両立に関する相談先の充実
- 介護サービスに関する情報の普及啓発
- 早朝や夜間も対応できるデイサービスの充実
- ショートステイなど、休息のためのサービスの充実
- 必要なときにも利用できるサービスの充実
- 定期的に自宅を巡回してくれるサービスの充実
- 施設サービスの充実
- 介護しやすい住環境の整備
- 要介護者や家族・親族の理解と協力
- その他（ ）

〔Q112. 今後の介護の方法はどういうに考えていますか。(1つに○)〕

- 可能な限り在宅で(1)
- 必要に応じて施設への入所(4)
- できるだけ施設への入所(5)
- その他(6)

〔Q112で1と回答した方〕

Q112-1. 可能な限り在宅で介護していくためには何が必要だと思いますか。

(あてはまるもの全てに○)

- 介護する家族が休息をとれるようなサービス
- 介護しやすい住環境
- デイサービスを中心に行き場や宿泊を組み合わせ、柔軟に受けられるサービス
- 24時間、定期的な巡回と随時の訪問で、介護や看護、緊急時の対応などが受けられるサービス
- デイサービスを中心に行き場や宿泊を組み合わせ、介護や看護を柔軟に受けられるサービス
- 困ったときに気軽に介護相談ができる場所
- 介護する家族同士がお互いに知識や悩みを共有できる場所
- 家族が介護するための技術を習得できる場所
- その他(9)

Q113. 次の1～6について説明した介護保険制度に関する文章のうち、あなた（主な介護者）が知っているものはありませんか。（知っているもの全てに○）

1. 原則として40歳以上の方全員が加入し、保険料を納める
2. 65歳以上の方（第1号被保険者）の保険料は、市町村ごとに被保険者本人の所得や世帯の課税状況によって決まる
3. 介護保険のサービスを利用する場合、まず市に介護（要支援）認定の申請をする
4. 要介護（要支援）認定区分に応じて、利用できる介護（介護予防）サービスの利用限度額が異なる
5. サービスを利用したときは、原則としてかかった費用の1割または2割を利用者が負担する
6. 介護保険に要する費用の半分は、被保険者が納める保険料と利用者の1割または2割の負担金で賄い、残りの半分は国や県・市の税金を財源にしている

Q114. 市の高齢者向けのサービス等を情報収集するための手段として、次のうち、あなた（主な介護者）が知っているもののはどれですか。（知っているもの全てに○）

1. 広報まつど（毎月1日及び15日に発行されている情報誌）

2. 松戸市公式ホームページ

3. 市内の訪問診療の対応が可能な医療機関や介護保険サービス事業所を地図等から検索できる、市ホームページにある松戸市在宅医療・介護事業者情報検索システム

4. ハートページ（介護保険サービス事業所等の情報が掲載され、市の窓口等で配布されている冊子）

5. 生活カタログ（全戸配布されている行政情報が掲載されている冊子）

6. ながいき手帳（市独自の高齢者向けサービス（敬老祝金や配食サービス等）が掲載されている冊子）

7. その他（ ）

8. 知らない

Q115. あなた（主な介護者）が現在もしくは今後介護を行う上で、困ることや悩むことは何だと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 介護する時間がなかなかとれない、相談できる人がいない、相談する場所がわからない、介護の方法がわからぬ、早期・夜間・深夜などの対応が大変である
2. 思わず手を上げてしまうことがある
3. ご本人の訴えを無視してしまうことがある
4. 介護する費用がかかる
5. 介護（要支援）認定区分に応じて、利用できる介護（介護予防）サービスの利用限度額が異なる
6. 緊急時の対応が大変である
7. 腰痛など身体的な負担が大きい
8. 介護を行なう他の健康状態が良くない
9. 精神的に疲れれる
10. 介護者のリフレッシュのための時間が取れない、介護者のリフレッシュのための時間が取れない、
11. 家族や近隣の人などの理解が足りない
12. ご本人が介護サービスを使いたがらない
13. イライラしご本人に怒鳴ってしまうことがある
14. 思わず手を上げてしまうことがある
15. ご本人の訴えを無視してしまうことがある
16. 介護に要する費用がかかる
17. 認知症を診察してくれる医療機関（診療科）がわからぬ、認知症の人への対応の仕方がわからぬ、
18. 認知症の人への対応の仕方がわからぬ、認知症の人への対応の仕方がわからぬ、
19. 急激に症状が悪化した場合の緊急受入施設がわからぬ、またはない、
20. 徑徊して行方がわからなくなるときがある
21. その他（ ）
22. 特にない
23. わからない

Q116. あなた（主な介護者）は、介護について誰かに相談していますか、または相談していましたか。（あてはまるもの全てに○）

1. 配偶者（夫・妻）
2. 娘
3. 息子
4. 兄弟・姉妹
5. 自分の親
6. 配偶者の親
7. 子の配偶者
8. 友人・知人
9. 職場の人
10. 隣近所の人
11. 医師・歯科医師・看護師・薬剤師
12. 民生委員
13. 町会・自治会
14. はつらつかクラブ（老人クラブ）
15. 社会福祉協議会
16. 高齢者いき安心センター（地域包括支援センター）
17. ケアマネジャー
18. 市役所（支所含む）・保健福祉センター
19. 県の窓口（保健所など）
20. その他（ ）
21. そのような人はいない、

介護保険や高齢者福祉に関するご意見がございましたらご自由にご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

要介護認定者調査

【A. ご自身や家族の状況についておうかがいします】

F 1. お住まいの地図を教えてください。(1つに○) (今回の計画では地図へへの反映
が非常に重要な要素となっておりますので、必ずご記入ください。)

サ行	土行	亥行
1 秋山	36 栄町	60 仲井町
2 旭町	37 栄町西	61 中金杉
3 岩瀬	38 七右衛門新田	62 中根
4 大金平	39 下矢切	63 中根長津町
5 大橋 (旧有料道路 〔県道松戸・原木 線〕西側)	40 新作	64 中矢切
6 大橋 (旧有料道路 〔県道松戸・原木 線〕東側)	41 新松戸	65 中和倉
7 大谷口	42 新松戸北	66 西馬橋
8 大谷口新田	43 新松戸東	67 西馬橋相川町
	44 新松戸南	68 西馬橋蕨元町
	45 千駄堀	69 西馬橋幸町
	46 外河原	70 西馬橋広手町
	47 高塚新田	71 二十世紀が丘柿の木町
	48 高柳	72 二十世紀が丘戸山町
9 上総内	49 高柳新田	73 二十世紀が丘梨元町
10 金ヶ作	50 竹ヶ花	74 二十世紀が丘萩町
11 紙敷	51 竹ヶ花西町	75 二十世紀が丘丸山町
12 上本郷	52 田中新田	76 二十世紀が丘美野里町
13 上矢切	53 常盤平	77 二十世紀が丘美野里町
14 河原塚	54 常盤平原屋前	78 根木内 (国道 6 号線西側)
15 北松戸	55 常盤平西羅町	79 根木内 (国道 6 号線東側)
16 串崎新田	56 常盤平双葉町	80 根本
17 串崎南町	57 常盤平松葉町	81 野菊野
18 久保平賀	58 常盤平柳町	
19 票ヶ沢	59 殿平賀	
20 票山	56 小金上総町	
21 幸田	57 小金よしぱ丘	
22 幸谷	58 古ヶ崎	
23 古ヶ崎	59 小金清志町	
24 小金	60 小金上總町	
25 小金上総町	61 小金よしぱ丘	
26 小金よしぱ丘	62 古ヶ崎	
27 小金清志町	63 古ヶ崎	
28 小金原	64 朝日町	
29 小根本	65 初富飛地	
30 小山	66 東平賀	
31 胡録台	67 東松戸	
32 五香	68 日暮	
33 五香西	69 楠野口	
34 五香南	70 平賀	
35 五香六実	71 ニッ木	
	72 ニッ木二葉町	
	73 本町	
	74 吉井町	
	75 吉井	
	76 吉井	
	77 吉井	
	78 吉井	
	79 吉井	
	80 吉井	
	81 吉井	
	82 吉井	
	83 吉井	
	84 吉井	
	85 吉井	
	86 吉井	
	87 吉井	
	88 吉井	
	89 吉井	
	90 吉井	
	91 吉井	
	92 吉井	
	93 吉井	
	94 牧の原	
	95 松戸	
	96 松戸新田	
	97 松飛台	
	98 馬橋 (JR線西 側)	
	99 馬橋 (JR線東 側)	
	100 三ヶ月	
	101 緑ヶ丘	
	102 南花島	
	103 南花島中町	
	104 南花島向町	
	105 稔台	
	106 三矢小台	
	107 六実	
	108 主水新田	

調査ご協力のお願い

市民の皆様におかれましては、日頃より市政へのご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、松戸市では、高齢化がますます進展するなか、「いきいき安心プランVまつど」(第7期松戸市高齢者保健福祉計画・第6期松戸市介護保険事業計画)を見直し、平成30年度から32年度までの3か年での新たな計画策定の作業を進めております。

そこで、この計画に皆様のご意見を反映させるため、このたび、平成28年11月1日現在で要介護認定を受けている方から9,000名を無作為に選び、「要介護認定者調査」を実施することにいたしました。

調査は無記名で行い、結果は統計的に処理し、計画策定や今後の事業検討の基礎資料として活用しますので、個人が特定されることはありません。
お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨を充分ご理解いただき、ご協力ください
いますようお願い申し上げます。

平成28年11月

松戸市長 本郷谷 健次

□ ■ □ ご記入にあたってのお願い □ ■ □

(調査票・返信用封筒には氏名を記入しないでください)

1. あて名のご本人がお答えください。ご本人がお答えになれない場合には、ご家族の方など
がご本人の意を汲んでご記入くださいともがまいません。
2. 一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は矢印や説明文に従ってお答
えください。
3. 平成28年11月1日現在で抽出しておりますので、行き違いとなりました際にはご容赦
ください。

ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、
郵便ポストに投函してください。(切手は不要です)

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
12月26日(月)までに郵便ポストに投函してください。(切手は不要です)

松戸市役所 高齢者支援課

TEL:047-366-7346 (直通) FAX:047-366-0991
E-mail:mekoureisha@city.matsudo.chiba.jp

F 2. 今回の調査の回答者はどなたですか。(1つに○)
1. ご本人（封筒のあて名の方）
2. 家族・親族（ご本人からみた絶柄）

※これ以降の「あなた」は、ご本人（あて名の方）についておうかがいします。»

F 3. あなたの性別についておうかがいします。（どちらかに○）
1. 男性
2. 女性

F 4. あなたの現在の満年齢を記入ください。（平成28年4月1日現在）

歳

F 9. あなたの要介護状態区分は、次のうちどれですか。（1つに○）
1. 要介護5
2. 要介護4
3. 要介護3
4. 要介護2
5. 要介護1
6. わからない

F 10. 1年前の要介護状態区分は、次のうちどれでしたか。（1つに○）
1. 要介護5
2. 要介護4
3. 要介護3
4. 要介護2
5. 要介護1
6. 要支援1
7. 要支援2
8. 事業対象者
9. 受けていない
10. わからない

F 11. あなたは、日常生活を送るために介護が必要ですか。（1つに○）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 常時介護が必要である | 3. あまり介護を必要としない |
| 2. 場合により必要な時がある | |

F 5. 家族構成を教えてください。（1つに○）

1. 一人暮らし
2. 夫婦二人暮らし（配偶者65歳以上）
3. 夫婦二人暮らし（配偶者64歳以下）
4. 息子・娘との2世帯
5. その他（3世帯を含む）

人

1. いない
2. 配偶者（夫・妻）
3. 息子
4. 娘
5. 子の配偶者
6. 孫
7. 兄弟・姉妹
8. 自分の父
9. 自分の母
10. 配偶者の父
11. 配偶者の母
12. その他（ ）

F 6. 自身を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか。
(あてはまるもの全てに○)

1. 50万円未満
2. 50～100万円未満
3. 100～150万円未満
4. 150～200万円未満
5. 200～250万円未満
6. 250～300万円未満
7. 300～400万円未満
8. 400～500万円未満
9. 500～600万円未満
10. 600～700万円未満
11. 700～800万円未満
12. 800～900万円未満
13. 900～1,000万円未満
14. 1,000～1,200万円未満
15. 1,200万円以上

F 7. F 6でお答えの世帯全体の合計収入額（年金を含み、税引き前の金額）は、平成27

年の1年間で、次のうちどれにあてはまりますか。（1つに○）

1. 50万円未満
2. 50～100万円未満
3. 100～150万円未満
4. 150～200万円未満
5. 200～250万円未満
6. 250～300万円未満
7. 300～400万円未満
8. 400～500万円未満
9. 500～600万円未満
10. 600～700万円未満
11. 700～800万円未満
12. 800～900万円未満
13. 900～1,000万円未満
14. 1,000～1,200万円未満
15. 1,200万円以上

F 12. あなたが住んでいる住宅の種類はどれですか。（1つに○）
1. 持家（一戸建て）
2. 持家（集合住宅）
3. 公営賃貸住宅
4. 民間賃貸住宅（一戸建て）
5. 民間賃貸住宅（集合住宅）
6. 借家
7. その他（ ）

F 8. 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（1つに○）
1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ふつう
4. ややとりがある
5. 大変とりがある

F 14. お住まいにエレベーターは設置されていますか。（どちらかに○）
1. ある
2. ない

【B. あなたの身体状況についておうかがいします】

Q 1. あなたの現在の身長と体重を教えてください。(おおよその数値で結構です)

身長	<input type="text"/> m
体重	<input type="text"/> kg

Q 2. この半年間に体重が2～3kg以上減少しましたか。(どちらかに○)

1. はい
2. いいえ

Q 3. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)

1. とてもよい
2. まあよい
3. あまりよくない
4. よくない

Q 4. 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるもの全てに○)

1. ない
2. 高血圧
3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)
4. 心臓病
5. 糖尿病
6. 高脂血症(脂質異常)
7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)
8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. 腎臓・前立腺の病気
10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症・関節症等)
11. 外傷(転倒・骨折等)
12. がん(悪性新生物)

Q 7. あなたは今までに、歯場や保健センター、医療機関などで、健診や人間ドックを受けましたか。(1つに○)

1. 1年以内に受けた
2. 1年～4年前に受けた
3. 4年以上前に受けた
4. 受けていない、

Q 8. あなたは今までに、歯科の治療、または歯科健診を受けましたか。(1つに○)

1. 1年以内に受けた
2. 1年～4年前に受けた
3. 4年以上前に受けた
4. 受けていない、

Q 9. 現在ご自身の歯は何本残っていますか。さし歯や金属をかぶせた歯も自分の歯に含めます。なお成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。(1つに○)

1. 0本
2. 1～4本
3. 5～9本
4. 10～19本
5. 20本以上

Q 10. 「入れ歯(義歯)」などを使っていますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 使っていない
2. 入れ歯
3. ブリッジ(取り外しきれない入れ歯)
4. インプラント

↓
[Q10で2と回答した方]

Q10-1. 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(どちらかに○)

1. はい
2. いいえ
3. ブリッジ(取り外しきれない入れ歯)
4. インプラント

Q 11. 噫み合わせは良いですか。(どちらかに○)
1. はい
2. いいえ

↓
[Q4で20と回答した方]

Q 4-1. 認知症について、医師の診断を受けていますか。(1つに○)

1. 受けている
2.かつては受けていたが、現在は受けていない
3. 受けていない

↓
[Q4で20と回答した方]

Q 12. 過去1年間にインフルエンザの予防接種を受けましたか。(どちらかに○)

1. 受けなかった
2. 受けた
3. 受けなかつた
4. 知らなかつた

↓
[Q12で1と回答した方]

Q12-1. 受けなかつた理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 受けなくてとも病気にならないと思ったから
2. 注射が嫌いだから
3. 経済的な理由
4. 知らなかつた

Q 5. 医療機関への通院の頻度は次のどれですか。(1つに○)

1. 週1回以上
2. 月2回から3回
3. 月1回程度
4. 2か月に1回程度
5. 3か月に1回程度
6. それ以上の間隔または不定期

Q 6. 通院に介助が必要ですか。(どちらかに○)

1. 必要である
2. 必要はない、

Q13. 過去5年間に肺炎球菌の予防接種を受けましたか。(1つに○)

- 1. 受けなかつた
- 2. 市町村の助成を使って受けた
- 3. 市町村の助成を使わずに受けた

【Q13で1と回答した方】

Q13-1. 受けなかつた理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1. 受けなくても病気にならないと思ったから
- 2. 注射が嫌いだから
- 3. 経済的な理由
- 4. 知らなかつた

Q14. 過去1年間に次の病気にかかりましたか。(あてはまるもの全てに○)

- 1. インフルエンザ
- 2. 脳炎
- 3. いずれもない

【Q14で1、2のどちらかに回答した方】

Q14-1. そのとき、一度でも入院しましたか。(あてはまるもの全てに○)

- 1. 入院しなかつた
- 2. 別の病気で入院した
- 3. インフルエンザで入院した
- 4. 別の病気で入院中にインフルエンザになつた
- 5. 別の病気で入院中に肺炎になつた
- 6. 肺炎で入院した

【C. 食事・飲酒・喫煙状況に関することについておうかがいします】

Q15. 半年前に比べて固いものが食べにくになりましたか。(どちらかに○)

- 1. はい
- 2. いいえ

Q16. お茶や汁物など味わせることができますか。(どちらかに○)

- 1. はい
- 2. いいえ

Q17. 口の渴きが気になりますか。(どちらかに○)

- 1. はい
- 2. いいえ

Q18. お酒を飲みますか。(1つに○)

- 1. 現在飲んでいる
- 2. 5年以内にやめて今は飲んでいない
- 3. 5年以上前にやめて今は飲んでいない
- 4. もともと飲まない

Q19. タバコは吸いますか。(1つに○)

- 1. ほぼ毎日吸っている
- 2. 時々吸っている
- 3. 5年以内にやめて今は吸っていない
- 4. 5年以上前にやめて今は吸っていない
- 5. もともと吸わない

Q20. どなたかと一緒に食事をする機会はありますか。(1つに○)

- 1. 毎日ある
- 2. 週に何度かある
- 3. 月に何度かある
- 4. 年に何度かある
- 5. ほとんどない

【D. あなたの普段の外出や日常の行動についておうかがいします】

Q21. あなたが外出する頻度はどれくらいですか。畠や隣近所へ行く、買い物、通院などを含みます。(1つに○)

- 1. 週に4回以上
- 2. 週に2～3回
- 3. 週1回
- 4. 月1～3回
- 5. 年に数回
- 6. していない

Q22. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つに○)

- 1. とても減っている
- 2. 減っている
- 3. あまり減っていない
- 4. 減っていない

Q23. あなたが外出するときに利用している交通手段は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1. 徒歩
- 2. 自転車
- 3. バイク
- 4. 自動車(自分で運転)
- 5. 自動車(人に乗せてもらう)
- 6. 電車
- 7. 路線バス
- 8. 病院や施設のバス
- 9. 車いす
- 10. 電動車いす(カート)
- 11. 歩行器・シルバーカー
- 12. タクシー
- 13. その他()

Q24. 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つに○)

- 1. 何度もある
- 2. 1度ある
- 3. ない

Q25. 転倒に対する不安は大きいですか。(1つに○)

- 1. とても不安である
- 2. やや不安である
- 3. あまり不安ではない
- 4. 不安でない

Q26. 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか。(1つに○)

- 1. できるし、している
- 2. できるけど、していない
- 3. できない
- 4. 不安でない

Q27. 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がりますか。(1つに○)

- 1. できるし、している
- 2. できるけど、していない
- 3. できない
- 4. できない

【E. 日常生活についておうかがいします】

Q28. バスや電車を使って1人で外出していますか。自家用車でも可。(1つに○)

- 1. できるし、している
- 2. できるけど、していない
- 3. できない

Q29. 自分で食品・日用品の買い物をしてしますか。(1つに○)

- 1. できるし、している
- 2. できるけど、していない
- 3. できない

Q30. 自分で食事の用意をしてしますか。(1つに○)

- 1. できるし、している
- 2. できるけど、していない
- 3. できない

Q31. 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つに○)
1. できるし、している 2. できるけど、していない、 3. できない

Q32. 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つに○)
1. できるし、している 2. できるけど、していない、 3. できない

Q33. 年金などの書類(役所や病院などに提出する書類)が書けますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q34. 新聞を読んでいますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q35. 本や雑誌を読んでいますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q36. 健康についての記事や番組に興味がありますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q37. 友人の家を訪ねることができますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q38. 家族や友人の相談にることができますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q39. 病人を見舞うことができますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q40. 若い人に自分から話しかけることがありますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q41. 15分位続けて歩いていますか。(1つに○)
1. できるし、している 2. できるけど、していない、 3. できない

Q42. 周りの人から「いつも同じ事を聞く」など物忘れがあるといわれますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q43. 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q44. 今日が何月何日かわらない時がありますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

Q45. 物忘れが多いと感じますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

【F. 趣味・おけいこ事についておうかがいします】
Q46. 趣味はありますか。(どちらかに○)
1. はい 2. いいえ

【Q46で1と回答した方】

Q46-1. あなたが行っている趣味は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|-------------|------------|----------------|
| 1. グラウンドゴルフ | 9. 絵画・絵手紙 | 17. 園芸・庭いじり |
| 2. ゴルフ | 10. 釣り | 18. 写真撮影 |
| 3. バイシング | 11. カラオケ | 19. 旅行 |
| 4. 体操・太極拳 | 12. 舞踊・ダンス | 20. その他
() |
| 5. 散歩・ジョギング | 13. 手芸 | |
| 6. パソコン | 14. 書道 | |
| 7. 読書 | 15. 茶道・華道 | |
| 8. 囲碁・将棋・麻雀 | 16. 農作物の栽培 | |

【G. 参加している会やグループ、仕事についておうかがいします】

Q47. あなたは、町会または自治会に加入していますか。(1つに○)
1. はい 2. いいえ 3. わからない

あなたは次のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(Q48~Q56
それについて回答してください)

Q48. 町会・自治会(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 週4回以上 | 3. 週1回 | 5. 年に数回 |
| 2. 週2~3回 | 4. 月1~3回 | 6. 参加していない |

Q49. ボランティアのグループ(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 週4回以上 | 3. 週1回 | 5. 年に数回 |
| 2. 週2~3回 | 4. 月1~3回 | 6. 参加していない |

Q50. スポーツ関係のグループやクラブ(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 週4回以上 | 3. 週1回 | 5. 年に数回 |
| 2. 週2~3回 | 4. 月1~3回 | 6. 参加していない |

→ 次のページの
Q50-1にお進みください
→ Q51にお進みください

【Q50で1～5と回答した方】

Q50-1. スポーツ関係のグループやクラブに参加して行っている運動は何ですか。
 (あてはまるもの全てに○)

1. 散歩（ウォーキング）
2. ジョギング・ランニング
3. 体操
4. 筋力トレーニング
5. 登山・ハイキング
6. ゴルフ
7. ダラワンドゴルフ
8. ゲートボール
9. ダンス
10. ヨガ
11. エアロビクス
12. ベタック
13. 太極拳
14. 水泳
15. 水中運動
16. 卓球
17. ボウリング
18. サイクリング
19. テニス
20. その他

Q51. 趣味関係のグループ（1つに○）

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

Q52. はつらつクラブ（老人クラブ）（1つに○）

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

Q53. 学習・教養サークル（1つに○）

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

Q54. 介護予防・健康づくりの活動（1つに○）

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

Q55. 特技や経験を他者に伝える活動（1つに○）

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

Q56. 収入のある仕事（1つに○）

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

Q57. Q48～Q56のうち、ただ参加するだけではなく運営に関わっている活動やグループはどれですか。（あてはまるもの全てに○）

1. ボランティア
2. スポーツ
3. 趣味
4. はつらつクラブ（老人クラブ）
5. 町会・自治会
6. 学習・教養サークル
7. 介護予防・健康づくり
8. 特技や経験を他者に伝える
9. 収入のある仕事
10. いずれもない

Q58. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加したいと思いますか。（1つに○）

1. 是非参加したい
2. 参加してもよい
3. 参加したくない

Q59. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加したいと思いますか。（1つに○）

1. 是非参加したい
2. 参加してもよい
3. 参加したくない

【H. あなたの友人関係についておうかがいします】

Q60. 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（1つに○）

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 会っていない

Q61. この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度も1人と数えてください。（1つに○）

1. 0人（いらない）
2. 1～2人
3. 3～5人
4. 6～9人
5. 10人以上

Q62. よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（あてはまるもの全てに○）

1. 近所・同じ地域の人
2. 幼なじみ
3. 学生時代の友人
4. 仕事の同僚・元同僚
5. 趣味や関心が同じ友人
6. ボランティアなどの活動での友人
7. その他（ ）
8. いない

【I. あなたとまわりの人との「たすけあい」についておうかがいします】

Q63. あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 配偶者
2. 同居の子ども
3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣
6. 友人
7. その他（ ）
8. そのような人はいない

Q64. 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 配偶者
2. 同居の子ども
3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣
6. 友人
7. その他（ ）
8. そのような人はいない

Q65. あなたが病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人はいますか。

（あてはまるもの全てに○）

1. 配偶者
2. 同居の子ども
3. 别居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣
6. 友人
7. その他（ ）
8. そのような人はいない

- Q66. 反対に、看病や世話をしてあげる人はいますか。(あてはまるもの全てに○)
1. 配偶者 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 7. その他 ()
 2. 同居の子ども 5. 近隣 8. そのような人はいない
 3. 別居の子ども 6. 友人

- Q69. あなたは、地域の避難場所・経路を把握していますか。(1つに○)
1. 避難場所・経路を把握している
 2. 避難場所は把握しているが、経路は把握していない
 3. どちらも把握していない

Q67. あなたは、普段の生活で特に困っていることがありますか。(3つまで○)

1. 家の中の修理、電球の交換、部屋の 11. 食事の準備・調理・後片付
2. 掃除 12. 食事を食べる
3. 洗濯
4. 買物
5. ごみ出し
6. 町会・自治会活動
7. 公共料金の支払い
8. 家庭の中の移動
9. 散歩・外出
10. 通院
13. 薬を飲む、はる、ぬる
14. 歯磨き、入れ歯の管理
15. つめきり
16. からだの向きを変える・寝起き動作
17. 着替え
18. 排泄(トイレ)
19. 洗顔
20. 洗髪
21. 入浴

Q68. あなたに何か困りごとがあったときに相談できる人や窓口はありますか。

(あてはまるもの全てに○)

1. 同居家族
2. 別居の子ども
3. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
4. 近隣・友人
5. 町会・自治会
6. はつらつクラブ(老人クラブ)
7. 社会福祉協議会
8. 民生委員
9. ケアマネジャー
10. 医師・歯科医師・看護師・薬剤師
11. 高齢者いきいき安心センター
(地域包括支援センター)
12. 市役所・支所
13. その他()
14. そのような人はいない

Q70. あなたは現在住んでいる地域にどの程度愛着がありますか。(1つに○)

1. とても愛着がある
 2. まあ愛着がある
 3. どちらともいえない
 4. あまり愛着がない
 5. 全く愛着がない
- Q71. あなたは、地域内のご近所の方とどのようなおつきあいをしていますか。(1つに○)
1. 互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている
 2. 日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている
 3. あいさつ程度の最小限のつきあいしかしていない
 4. つきあいは全くしていない

Q72. (ここ2週間)毎日の生活に充実感がないと感じたことはありますか。(どちらかに○)

1. はい
2. いいえ

Q73. (ここ2週間)これまで楽しんでやられたことが楽しめなくなったことはありますか。(どちらかに○)

1. はい
2. いいえ

Q74. (ここ2週間)以前は樂にできていたことが今ではおっくうに感じられることがありますか。(どちらかに○)

1. はい
2. いいえ

Q75. (ここ2週間)自分が役に立つ人間だとは思えないと感じたことはありますか。(どちらかに○)

1. はい
2. いいえ

Q76. (ここ2週間)わけもなく疲れただよな感じがすることはありませんか。(どちらかに○)

1. はい
2. いいえ

Q77. この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(どちらかに○)

1. はい
 2. いいえ
- Q78. この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(どちらかに○)
1. はい
 2. いいえ

【L. あなた自身のことについておうかがいします】

Q83. あなたは、介護保険サービス等を利用していますか。（どちらかに○）
 1. 利用している 2. 利用していない
 10 点---9 点---8 点---7 点---6 点---5 点---4 点---3 点---2 点---1 点---0 点
 とても幸せ とても不幸

として該当する箇所に○

とても幸せ とても不幸
 10 点---9 点---8 点---7 点---6 点---5 点---4 点---3 点---2 点---1 点---0 点

Q80. あなたは、日常生活を送る中で「こころのハリ」や「生きがい」を感じていますか。

(1つに○)
 1. 常に感じている 3. あまり感じていない
 2. ときどき感じている 4. ほとんど感じていない

〔Q80 で 1、2 と回答した方〕

- Q80-1. あなたが、現在「こころのハリ」や「生きがい」を感じていることは、どんなことですか。（あてはまるもの全てに○）
 1. 働くこと（自営・家事等を含む） 9. おしゃれや服装のこと
 2. 家族の世話や介護 10. 家族との団らん
 3. ご近所や友達とのつきあい 11. テレビやラジオの視聴
 4. スポーツ・レクリエーション 12. 信仰に関すること
 5. 学習や教養を高めること・趣味の活動 13. 旅行や買い物などの外出
 6. 町会・自治会の活動 14. 食事をすること
 7. はつらつかづら（老人クラブ）の活動 15. その他（ ）
 8. ボランティア活動

Q83. あなたは、介護保険サービス等を利用していますか。（どちらかに○）

1. 利用している 2. 利用していない
 10 点---9 点---8 点---7 点---6 点---5 点---4 点---3 点---2 点---1 点---0 点
 とても幸せ とても不幸

として該当する箇所に○

とても幸せ とても不幸
 10 点---9 点---8 点---7 点---6 点---5 点---4 点---3 点---2 点---1 点---0 点

〔Q83 で 1 と回答した方〕

Q83-1. 次のような在宅サービスを利用していますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 訪問介護（ホームヘルプ） 12. 歯科医師や歯科衛生士による療養上の指導
 2. 通所介護（デイサービス） 13. 薬剤師による療養上の指導（居宅
 3. 訪問看護 療養管理指導）
 4. 訪問入浴介護 14. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
 5. 通所リハビリテーション（ディケア） 15. 小規模多機能型居宅介護
 6. 訪問リハビリテーション 16. 看護小規模多機能型居宅介護
 7. 短期入所（ショートステイ） 17. 福祉用具貸与
 8. 認知症対応型通所介護 18. 福祉用具購入
 9. 訪問診療（医師の訪問） 19. 住宅改修
 10. 訪問診療（歯科医師の訪問） 20. その他（ ）
 11. 医師による療養上の指導（居宅療養
 管理指導）

Q83-2. 介護保険サービスを利用したことにより、あなたの生活に具体的にどのような変化がありましたか。（あてはまるもの全てに○）

1. 自分で身の回りのことができるようにになった 8. 意欲がなくなった
 2. 意欲が出てきた 9. 精神的ストレスが増えた
 3. 体調が良くなつた 10. 家族に対する気兼ねが減つた
 4. 精神的ストレスが減つた 11. 外出する機会が減つた
 5. 家族に対する気兼ねが減つた 12. その他（ ）
 6. 外出する機会が増えた 13. 特に変化はない
 7. 自分で身の回りのことをしなくなつた

Q83-3. 介護保険サービスには利用上限が設定されていますが、どのような利用をしていますか。（1つに○）

1. 上限を超えて利用している 3. いつも上限まで余裕がある
 2. 上限を超えないように利用している 4. わからない
 5. 利用したいサービスがなかったから
 6. サービス提供事業者が見つからなかったから
 7. ケアマネジャーが決めたから
 8. 家族にみてももらっているから
 9. その他の（ ）

〔Q83-3 で 3 と回答した方〕

Q83-3-1. 上限まで余裕のある状態で利用できる理由を教えてください。

1. 現在のサービスで、生活ができるから 6. サービス提供事業者が見つからなかったから
 2. ケアマネジャーが決めたから 7. 利用したいサービス提供事業者。
 3. 自己負担が大変だから 8. 施設の定員がいっぱいだから
 4. 家族にみてももらっているから
 5. 利用したいサービスがなかったから
 9. その他の（ ）

〔Q83で2と回答した方〕

Q83-4. あなたがどのサービスも利用していない理由を教えてください。

(あてはまるもの全てに○)

1. 自分でまだできるから
2. 利用したいサービスがないから
3. 病院に入院しているから
4. 家族等の介護で十分だから
5. 他人に介護されるのが嫌だから
6. 利用料の負担が大きいから
7. 介護保険以外のサービスを利用しているから
8. その他()
9. 特にない
10. わからない

Q84. 現在のケアマネジャーに決めた理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

1. ケアマネジャーの事務所が自宅から近いから
2. 話しやすいから
3. 親身に相談に乗ってくれたから
4. 併設のサービスがあったから
5. その他()
6. 特にない

Q85. 現在のケアマネジャーーやサービス事業所を選択するにあたって参考または相談したところはどこですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 市からの書類
2. 地域包括支援センター(旧 在宅介護支援センター)
3. インターネットでの検索
4. 知人・家族の紹介
5. その他()

Q86. 現在のケアマネジャーとは、どのくらいの頻度で会っていますか。(1つに○)

1. 週に1回程度
2. 月に2回程度
3. 月に1回程度
4. 月に1回以下

Q87. あなたは、高齢者が安心して暮らせるための権利擁護の制度や仕組みを知っていますか。(知っているもの全てに○)

1. 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)
2. 成年後見制度
3. 高齢者虐待の通報・相談窓口
4. 1~3のいずれも知らない、

Q88. あなたは、今後どこで介護を受けたいと思いますか。(1つに○)

1. 現在の住まいでの介護を受けたい
2. 介護付きの有料老人ホームや高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい
3. 特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所して介護を受けたい
4. 病院に入院して介護を受けたい
5. その他()
6. 一概に言えない
7. わからない

〔Q88で1と回答した方〕
Q88-1. あなたが、在宅での生活を選択する理由を教えてください。
(あてはまるもの全てに○)

1. 在宅で十分な介護が受けられるから
2. 現在の住まいでの生活を続けたいから
3. 施設で他人との世話になるのはいやだから
4. 他人との共同生活はしたくないから
5. 施設では自由な生活ができないから
6. 施設に入るのは经济的余裕がないから
7. 施設を利用することに抵抗を感じるから
8. 具体的に施設を知らず、不安だから
9. その他()
10. わからない

Q88-2. その際に、あなたはどういうな介護を受けたいですか。(1つに○)
(あてはまるもの全てに○)

1. 家族だけに介護されたい
2. 家族の介護を中心、ホームヘルパーなどの外部の介護も利用したい
3. ホームヘルパーなどの外部の介護を中心に、家族による介護も受けたい
4. ホームヘルパーなどの外部の介護だけを受けたい
5. その他()
6. わからない

〔Q88で2~4と回答した方〕
Q88-3. あなたが、施設入所等を選択する理由を教えてください。
(あてはまるもの全てに○)

1. 家族がないから
2. 家族は仕事をしているなど、介護の時間が十分にとれないから
3. 家族は高齢や体が弱いなど、十分な介護ができないから
4. 家族に負担をかけたくないから
5. 専門的な介護が受けられるから
6. 緊急時の対応の面で安心だから
7. 在宅で受けられる介護サービスではなくなど住宅の構造に問題があるから
8. 介護のための部屋がない、入浴にはくいなど住宅の構造に問題があるから
9. その他()
10. わからない

〔Q88で2～4と回答した方〕

Q88-4. あなたが施設を選ぶ際に重視したいことはどのようなことですか。
 (あてはまるもの全てに○)

1. 職員からきめ細やかな介護をしてもらえること
2. 具合が悪くなった時にすぐに治療や看護を受けられること
3. リハビリが充実していること
4. 設備が整っていること
5. 雰囲気が明るいこと
6. 個室が整備されるなど、プライバシーが保たれること
7. 料金が安いこと
8. 地元（近所）にあること
9. 家族の希望に合うこと
10. その他（
11. 特にない
12. わからない
）

Q90. あなたは、普段の生活で介護保険以外のサービスなどを利用していますか。
 (あてはまるもの全てに○)

1. 配食
 2. 調理
 3. 掃除・洗濯
 4. 買い物（宅配は含まない）
 5. ごみ出し
 6. 外出同行（通院・買い物など）
 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等）
 8. 見守り、声掛け
 9. サロンなどの定期的な通いの場
 10. その他（
11. 利用していない
）
- Q91. 市が介護保険サービス以外に独自で行っている高齢者施策について、引き続き必要と思うものはどれですか。（あてはまるもの全てに○）
1. ひとり暮らしの高齢者に、急病等の緊急事態に対応するための緊急通報装置を貸与する事業（65歳以上の市民税が非課税の方が対象）
 2. 軽易な日常生活援助を安価で利用できる軽度生活援助サービス事業（75歳以上が対象）
 3. 地震による家具等の転倒を防止するための器具の購入及び取付費の一部を助成する事業（65歳以上の市民税非課税世帯が対象）
 4. 急病等で救急車が来た際に迅速に対応できるよう、自宅におく救急時情報用紙を配布する事業
 5. 買物・食事の用意が困難な高齢者に食事を届け、安否の確認をする配食サービス事業（65歳以上の要介護認定等を受けている方が対象）
 6. 在宅介護者の支援のため、紙おひつを支給する事業（要介護3～5の認定を受ける方を在宅で介護している世帯が対象）
- Q92. 市が行っている認知症施策について、より充実させる必要があると思うものはどれですか。（あてはまるもの全てに○）
1. 認知症予防教室の開催など、自らが認知症を予防できる取組み
 2. 認知症の早期発見・早期診療の仕組みづくり
 3. 認知症サポート一養成講座など、認知症への理解を深める取組み
 4. 近隣住民など身近な人が認知症の人や家族を支援してくれるやさしい地域づくり
 5. 介護者のつどいなど、介護している家族の支援
 6. 成年後見制度や虐待防止など、権利を守る対策
 7. 徘徊症状のある高齢者の安全を守る仕組み
 8. その他（
）

Q101. 1週間あたりの介護の頻度はどの程度ですか。 (1つに○)
1. ほぼ毎日 2. 3～4日程度 3. 1～2日程度 4. 1日未満

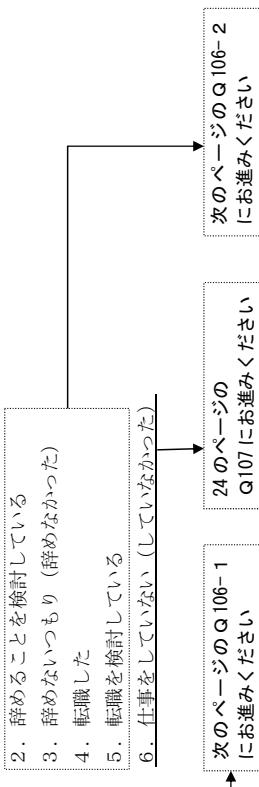
Q102. ご本人（あて名の方）はどうぞいらっしゃいますか。（1つに○）
1. 自宅（二世帯を含む同居） 2. 自宅（別居） 3. 病院 4. 施設

Q103. 介護のために要する片道の移動時間はどの程度ですか。（1つに○）
1. 30分未満 3. 1時間以上2時間未満
2. 30分以上1時間未満 4. 2時間以上

Q104. ご本人（あて名の方）の介護にあたり協力者はいますか。あなた（主な介護者）から見た絶柄でお答えください。（あてはまるもの全てに○）
1. 配偶者 5. 配偶者の兄弟・姉妹
2. 娘 6. 親
3. 息子 7. その他（ ）
4. 自分の兄弟・姉妹 8. いない

Q105. あなた（主な介護者）は、ご本人（あて名の方）以外の方へ介護や子育てをしていますか（していましたか）。（1つに○）
1. 介護のみしている（していた）
2. 子育てのみしている（していた）
3. どちらもしている（していた）
4. どちらもしていない（していないかった）

Q106. あなた（主な介護者）は介護のために（当時していた）仕事をどのように対応しましたか。（1つに○）
1. 辞めた
2. 辞めることを検討している
3. 辞めないつもり（辞めなかった）
4. 転職した
5. 転職を検討している
6. 仕事をしない（していないかった）



【Q106で1と回答した方】

- Q106-1. どうしてそのように対応したのですか。（あてはまるもの全てに○）
- 自分の希望として介護に専念したかった
 - 要介護者が介護に専念することを希望した
 - 仕事と介護の両立について、家族や親族から理解・協力が得られなかつた
 - 自宅と要介護者の居住地が離れていた
 - 労働時間を調整（短時間勤務や残業免除等）することが難しかつた
 - 休暇（年休や介護休業等）を取得できなかつた、または取得しづらかつた
 - 仕事と介護の両立のための相談先がなかつた
 - 介護サービスに関する情報を知らなかつた
 - 仕事をしている間の介護サービスを確保できなかつた
 - 自分が休息するための介護サービスを確保できなかつた
 - 急な予定変更などに対応できる介護サービスを確保できなかつた
 - 仕事と介護を両立していたが、自分の心身の健康状態が悪化した
 - 施設に入所できなかつた
 - 介護に適した住環境ではなかつた
 - その他（ ）

【Q106で2～5と回答した方】

- Q106-2. 仕事を続けている理由は何ですか。（あてはまるもの全てに○）
- 家族や親族からの理解・協力が得られた
 - 自宅と要介護者の居住地が近かつた
 - 要介護者と同居した
 - 労働時間を調整（短時間勤務や残業免除等）した
 - 休暇（年休や介護休業等）を取得した
 - 在宅勤務を利用した
 - 仕事と介護の両立に関する相談先があつた
 - 介護サービスに関する情報を入手できた
 - デイサービスやショートステイなどの在宅介護サービスを活用した
 - 施設に入所した
 - 介護しやすい住環境が整備されていた
 - 要介護者の状態が仕事に影響を及ぼさない程度だつた
 - 特にない
 - その他（ ）

Q106-3. 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（1つに○）

- 問題なく、続ける 4. 続けていくのは、かなり難しい
- 問題はあるが、何とか続けていける 5. わからない
- 続けていくのは、やや難しい

- Q107. どのような支援があれば仕事と介護の両立ができると思しますか。
 (あてはまるもの全てに○)
1. 労働時間を調整（短時間勤務や残業免除等）する仕組みの充実
 2. 介護のための在宅勤務の充実
 3. 休暇（年休や介護休業等）の充実、または取得しやすい環境
 4. 仕事と介護の両立に関する相談先の充実
 5. 介護サービスに関する情報の普及啓発
 6. 早朝や夜間も対応できるデイサービスの充実
 7. ショートステイなど、休息のためのサービスの充実
 8. 必要なときにつでも利用できるサービスの充実
 9. 定期的に自宅を巡回してくれるサービスの充実
 10. 施設サービスの充実
 11. 介護しやすい住環境の整備
 12. 要介護者や家族・親族の理解と協力
 13. その他（ ）
- Q108. 市が介護保険サービス以外に独自で行っている高齢者施策について、あなた（主な介護者）が引き続き必要と思うものはどれですか。（あてはまるもの全てに○）
1. ひとり暮らしの高齢者に、急病等の緊急事態に対応するための緊急通報装置を貸与する事業（65歳以上の市民税が非課税の方が対象）
 2. 軽易な日常生活の援助を安価で利用できる軽度生活援助サービス事業（75歳以上が対象）
 3. 地震による家具等の転倒を防止するための器具の購入及び取付費の一部を助成する事業（65歳以上の市民税非課税世帯が対象）
 4. 急病等で救急車が来た際に迅速に対応できるよう、自宅におく救急時情報用紙を配布する事業
 5. 買物・食事の用意が困難な高齢者に食事を届け、安否の確認をする配食サービス事業（65歳以上の要介護認定等を受けている方が対象）
 6. 在宅介護者の支援のため、紙おむつを支給する事業（要介護3～5の認定を受けている方を在宅で介護している世帯が対象）
- Q109. 市が行っている認知症施策について、あなた（主な介護者）がより充実させる必要があると思うものはどれですか。（あてはまるもの全てに○）
1. 認知症予防教室の開催など、自らが認知症を予防できる取組み
 2. 認知症の早期発見・早期診療の仕組みづくり
 3. 認知症サポート養成講座など、認知症への理解を深める取組み
 4. 近隣住民など身近な人が認知症の人や家族を支援してくれるやさしい地域づくり
 5. 介護者のつどいなど、介護している家族の支援
 6. 成年後見制度や虐待防止など、権利を守る対策
 7. 徘徊症状のある高齢者の安全を守る仕組み
 8. その他（ ）

- Q110. 今後の介護の方法はどうに考えていますか。（1つに○）
- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 可能な限り在宅で | 4. その他（ ） |
| 2. 必要に応じて施設への入所 | 5. 一概に言えない |
| 3. できるだけ施設への入所 | 6. わからない |
- 〔Q110で1と回答した方〕
- Q110-1. 可能な限り在宅で介護していくためには何が必要だと思いますか。
 (あてはまるもの全てに○)
1. 介護する家族が休息をとれるようなサービス
 2. 介護しやすい住環境
 3. デイサービスを中心に行き宿泊を組み合わせ、柔軟に受けられるサービス
 4. 24時間、定期的な巡回と随時の訪問で、介護や看護、緊急時の対応などが受けられるサービス
 5. デイサービスを中心に行き宿泊を組み合わせ、介護や看護を柔軟に受けられるサービス
 6. 困ったときに気軽に介護相談ができる場所
 7. 介護する家族同士がお互いに知識や悩みを共有できる場所
 8. 家族が介護するための技術を習得できる場所
 9. その他（ ）
- 〔Q110で2、3と回答した方〕
- Q110-2. 既に申込みをしている施設はどこですか。（あてはまるもの全てに○）
1. 特別養護老人ホーム
 2. 介護老人保健施設
 3. グループホーム

Q111. あなた（主な介護者）が現在もしくは今後介護を行う上で、困ることや悩むことは何だと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1. 介護する時間がなかなかとれない
- 2. 相談できる人がいない
- 3. 相談する場所がわからない
- 4. 介護の方法がわからぬ
- 5. 早朝・夜間・深夜などの対応が大変である
- 6. 緊急時の対応が大変である
- 7. 腰痛など身体的な負担が大きい
- 8. 介護を行いう側の健康状態が良くない
- 9. 精神的に疲れれる
- 10. 介護者のリフレッシュのための時間が取れない
- 11. 家族や近隣の人などの理解が足りない
- 12. ご本人が介護サービスを使いたがらない
- 13. イライラしてご本人に怒鳴ってしまうことがある

Q113. 次の1～6について説明した介護保険制度に関する文章のうち、あなた（主な介護者）が知っているものはありませんか。（知っているもの全てに○）

1. 原則として40歳以上の方全員が加入し、保険料を納める
2. 65歳以上の方（第1号被保険者）の保険料は、市町村ごとに被保険者本人の所得や世帯の課税状況によって決まる
3. 介護保険のサービスを利用する場合、まず市に要介護（要支援）認定の申請をする
4. 要介護（要支援）認定区分に応じて、利用できる介護（介護予防）サービスの利用限度額が異なる
5. サービスを利用したときは、原則としてかかった費用の1割または2割を利用者が負担する
6. 介護保険に要する費用の半分は、被保険者が納める保険料と利用者の1割または2割の負担金で賄い、残りの半分は県・市の税金を財源にしている

Q114. 市の高齢者向けのサービス等を情報収集するための手段として、次のうち、あなた（主な介護者）が知っているもののはどれですか。（知っているもの全てに○）

1. 広報まとめ（毎月1日及び15日に発行されている情報誌）
2. 松戸市公式ホームページ
3. 市内の訪問診療の対応が可能な医療機関や介護・保険サービス事業所を地図等から検索できる、市ホームページにある松戸市在宅医療・介護事業者情報検索システム
4. ハートページ（介護保険サービス事業所等の情報が掲載され、市の窓口等で配布されている冊子）
5. 生活カタログ（全戸配布されている行政情報が掲載されている冊子）
6. ながいき手帳（市独自の高齢者向けサービス（敬老祝金や配食サービス等）が掲載されている冊子）

7. その他（ ）

ましたか。（あてはまるもの全てに○）

（正解）は、リスペクトで改めてお詫び申し上げます。

1. 配偶者（夫・妻）
2. 娘
3. 息子
4. 兄弟・姉妹
5. 自分の親
6. 配偶者の親
7. 子の配偶者
8. 友人・知人
9. 職場の人
10. 隣近所の人
11. 医師・歯科医師・看護師・薬剤師
12. 民生委員
13. 町会・自治会
14. はつらつかクラブ（老人クラブ）
15. 社会福祉協議会
16. 高齢者いきいき安心センター（地域包括支援センター）
17. ケアマネジャー
18. 市役所（支所含む）・保健福祉センター
19. 県の窓口（保健所など）
20. その他（
21. そのようないい人（

<自由記載欄②>
介護保険や高齢者福祉に関してご意見がございましたらご自由にご記入ください。

施設利用者調査

【A. ご自身や家族の状況についておうかがいします】

F 1. お住まいの地域（施設の所在地）を教えてください。（1つに○）（今回の計画では地城への反映が非常に重要な要素となっていますので、必ずご記入ください。）

調査ご協力のお願い

市民の皆様におかれましては、日頃より市政へのご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、松戸市では、高齢化がますます進展するなか、「いきいき安心プランVまつど（第7期松戸市高齢者保健福祉計画・第6期松戸市介護保険事業計画）」を見直し、平成30年度までの3か年的新たな計画策定の作業を進めています。

そこで、この計画に皆様のご意見を反映させるため、このたび、**平成28年11月1日現在で介護保険施設等に入所している方から1,500名を無作為に選び、「施設利用者調査」を実施することにいたしました。**

調査は無記名で行い、結果は統計的に処理し、計画策定や今後の事業検討の基礎資料として活用しますので、皆様にご迷惑をおかけすることはございません。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨を充分ご理解いただき、ご協力くださいまます。

平成28年11月

松戸市長 本郷谷 健次

ご記入にあたってのお願い、□ ■ □

（調査票・返信用封筒には氏名を記入しないでください）

1. あて名のご本人がお答えください。ご本人がお答えになれない場合には、ご家族の方などがご本人の意を汲んでご記入いただいているかもしれません。
2. 一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。
3. 平成28年11月1日現在で抽出しておりますので、行き違いとなりました際にはご容赦ください。

ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、

12月26日(月)までに郵便ポストに投函してください。(切手は不要です)

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

松戸市役所 高齢者支援課

TEL:047-366-7346 (直通) FAX:047-366-0991
E-mail:mekoureisha@city.matsudo.chiba.jp

サ行		土行		又行	
1 秋山	36 荣町	60 仲井町	94 牧の原		
2 旭町	37 荣町西	61 中金杉	95 松戸		
3 岩瀬	38 七右衛門新田	62 中根	96 松戸新田		
4 大金平	39 下矢切	63 中根長津町	97 松飛台		
5 大橋（旧有料道路〔県道松戸・原木線〕西側）	40 新作	64 中矢切	98 馬橋（JR線東側）		
6 大橋（旧有料道路〔県道松戸・原木線〕東側）	41 新松戸	65 中和倉	99 馬橋（JR線東側）		
7 大谷口	42 新松戸北	66 西馬橋	100 三ヶ月		
8 大谷口新田	43 新松戸東	67 西馬橋相川町	101 緑ヶ丘		
	44 新松戸南	68 西馬橋蕨元町	102 南花島		
	45 千駄堀	69 西馬橋幸町	103 南花島中町		
	46 外河原	70 西馬橋広手町	104 南花島向町		
		71 二十世紀が丘戸山町	105 稔台		
		72 二十世紀が丘丸山町	106 三矢小台		
		73 二十世紀が丘中松町	107 六美		
		74 二十世紀が丘梨元町	108 主水新田		
		75 二十世紀が丘萩町			
		76 二十世紀が丘丸山町			
		77 二十世紀が丘美野里町			
		78 根木内（国道6号線西側）			
		79 根木内（国道6号線東側）			
		80 根本			
		81 野菊町			
		82 ハケ崎1丁目			
		83 ハケ崎2丁目			
		84 ハケ崎緑町			
		85 初富飛地			
		86 東平賀			
		87 東松戸			
		88 日暮			
		89 梶野口			
		90 平賀			
		91 ニッ木			
		92 ニッ木二葉町			
		93 本町			

F 2. 今回の調査の回答者はどなたですか。 (1つに○)

- 1. ご本人 (封筒のあて名の方) 4. 施設職員
- 2. 家族 (ご本人からみた続柄:) 5. その他 ()
- 3. 家族以外の後見人

『これ以降の「あなた」は、ご本人 (あて名の方) についておうかがいします。』

F 3. あなたの性別についておうかがいします。(どちらかに○)

- 1. 男性 2. 女性

F 4. あなたの現在の満年齢をご記入ください。(平成28年4月1日現在)

歳

F 5. あなたの現在の要介護状態区分はどれにあたりますか。 (1つに○)

- 1. 要介護 5 6. 要支援 2
- 2. 要介護 4 7. 要支援 1
- 3. 要介護 3 8. 事業対象者
- 4. 要介護 2 9. わからない
- 5. 要介護 1

F 6. あなたの入所時の要介護状態区分はどれにあたりますか。 (1つに○)

- 1. 要介護 5 6. 要支援 2
- 2. 要介護 4 7. 要支援 1
- 3. 要介護 3 8. 事業対象者
- 4. 要介護 2 9. わからない
- 5. 要介護 1

F 7. 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1. ない 8. 胃腸・肝臓・胆のう 15. 目の病気
- 2. 高血圧 の病気 16. 耳の病気
- 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) 9. 腎臓・前立腺の病気 17. 歯の病気
- 4. 心臓病 10. 筋骨格の病気 (骨粗鬆症等) 18. 齢児の病気
- 5. 糖尿病 11. 外傷 (転倒・骨折等) 19. うつ病
- 6. 高脂血症 (脂質異常) 12. がん (悪性新生物) 20. 認知症 (アルツハイマー病等)
- 7. 呼吸器の病気 13. 血液・免疫の病気 21. その他 ()
- 8. (肺炎や気管支炎等) 14. パーキンソン病

〔F 7で20と回答した方〕

F 7-1. 認知症について、医師の診断を受けていますか。(1つに○)

- 1. 受けている 3. 受けていない
- 2. かつては受けていたが、現在は受けていない

F 8. あなたは今までに、歯科の治療、または健診を受けましたか。 (1つに○)

- 1. 1年以内に受けた 3. 4年以上前に受けた
- 2. 1~4年前に受けた 4. 受けていない
- 3. その他 ()

F 9. あなたが入所している施設に定期的な歯科健診がありますか。(どちらかに○)

- 1. ある 2. ない

【B. 施設の利用状況についておうかがいします】

Q 1. あなたが入所している施設はどれにありますか。 (1つに○)

- 1. 介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 6. サービス付き高齢者向け住宅
- 2. 介護老人保健施設 (老人保健施設) 7. 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)
- 3. 介護療養型医療施設 (療養型医療施設) 8. 地域密着型介護老人福祉施設 (入所定員が30人未満の小規模な特別養護老人ホーム)
- 4. 介護付き有料老人ホーム 9. その他 ()
- 5. ケアハウス

Q 2. 施設に申し込みをされてから入所するまでの期間はどのくらいでしたか。 (1つに○)

- 1. 待たずに入所 5. 1年以上2年未満
- 2. 3か月未満 6. 2年以上3年未満
- 3. 3か月以上6か月未満 7. 3年以上4年未満
- 4. 6か月以上1年未満 8. 4年以上

Q 3. 施設に入所されてどのくらいですか。 (1つに○)

- 1. 6か月未満 4. 2年以上3年未満
- 2. 6か月以上1年未満 5. 3年以上5年未満
- 3. 1年以上2年未満 6. 5年以上

Q 4. あなたの居室の種類はどれにあたりますか。 (1つに○)

- 1. 個室 3. 4人部屋
- 2. 2人部屋
- 4. その他 ()

Q 5. 施設に入所したことにより、それまでの生活 (家や病院などでの生活) とくらべて、改善したと感じることはありますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1. 自分で身の回りのことができるようになつた 6. 家族に対する気兼ねが減つた
- 2. 意欲が出てきた 7. 外出する機会が増えた
- 3. 体調がよくなつた 8. その他の変化
- 4. 食生活がよくなつた
- 5. 精神的ストレスが減つた
- 9. 特に変化はない ()

- Q6. 施設での生活を選んだのはどなたですか。 (1つに○)
 1. ご本人（あて名の方）
 2. 家族・親族
 3. ご本人と家族の双方
 4. その他（ ）

【C. 日常の生活状況等についておうかがいします】

Q10. 施設での生活についてどのように感じますか。（それぞれ1つに○）

	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
ア. 食事	5	4	3	2	1
イ. 入浴	5	4	3	2	1
ウ. トイレ・排泄	5	4	3	2	1
エ、機能訓練	5	4	3	2	1
オ、職員の対応等	5	4	3	2	1
カ、施設・設備	5	4	3	2	1
キ、家族や地域の人たちとの交流	5	4	3	2	1
ク、外出	5	4	3	2	1
ケ、レクリエーションなどの活動	5	4	3	2	1
コ、費用負担	5	4	3	2	1

Q11. あなたは、日常生活を送るなかで、「こころのハリ」や「生きがい」を感じていますか。(1つに○)

1. よく感じている
 2. ときどき感じている
 3. あまり感じていない
 4. ほとんど感じていない

Q11-1. あなたが現在「こころのハリ」や「生きがい」を感じていることはどんなことでですか。(あてはまる全てに○)

1. 自分の健康や体調に関すること
 2. 趣味や学習、教養を高めること
 3. 家族や友人とのふれあいに関すること
 4. テレビやラジオの視聴
 5. おしゃれや服装に関すること
 6. 信仰に関すること
 7. 外出すること
 8. 施設での行事
 9. 食事をすること
 10. その他（ ）

Q12. あなたは、現在の生活の中で不安になったり、心配になったりすることはありませんか。

(1つに○)

1. ほとんどない、 2. あまりない

3. ときどきある、 4. よくある

〔Q12で3、4と回答した方〕

Q12-1. 次にあげた項目のうち不安になったり、心配になったりするのはどんなことがありますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1. 自分の体調や病気について
- 2. 家庭や家族の生活について
- 3. 現在の生活や家計について
- 4. 将来の生活設計について
- 5. 災害や緊急時の対応について
- 6. 住まいや住居について
- 7. 財産や資産について
- 8. 人とのつき合いについて
- 9. こころのハリや生きがいについて
- 10. その他()

Q16. 介護保険法では、国民は、自ら介護予防のため、健康の保持増進に努めるとともに、要介護状態となつた場合でも、能力の維持向上に努めなければならぬとされています。あなたは、このような自立支援や介護予防の考え方について、知っていますか。(1つに○)

- 1. 知っている
- 2. ある程度知っている
- 3. あまり知らない
- 4. 知らない

Q13. あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はいますか。

(あてはまるもの全てに○)

- 1. 家族・親族
- 2. 友人・知人
- 3. 施設の人所者
- 4. 施設の相談員
- 5. 施設の介護職員
- 6. 介護相談員
- 7. その他()
- 8. そのような人はいない、

Q17. 介護保険法では、国民は、共同連帯の理念に基づき、介護保険に要する費用を公平に負担するとされています。あなたは、このような、支え合うために必要な費用を負担し合うという介護保険の考え方について、知っていますか。(1つに○)

- 1. 知っている
- 2. ある程度知っている
- 3. あまり知らない
- 4. 知らない

Q18. あなたのかなへんの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はいますか。

(あてはまるもの全てに○)

- 1. 毎日
- 2. 毎週
- 3. 毎月
- 4. 年数回
- 5. 訪問はない
- 6. わからない

Q19. 今後、現役世代が減少する一方で、サービス利用対象者が増加することにより、現在のサービス水準を維持していくためには、さらなる保険料負担が増加します。介護サービスと、サービスを支える保険料負担の関係について、あなたはどう考えますか。(1つに○)

- 1. 現在のサービス水準を維持するために必要な保険料引上げであれば、やむを得ない、
- 2. 現在以上にサービスを充実するために、上記1よりもさらに保険料負担が引き上げられてもやむを得ない、
- 3. 保険料負担の引上げを上記1よりも抑えるため、介護に関する希望を可能な限り実現しつつ、費用負担を削減する対策も講じる
- 4. 保険料を現状程度に維持することが重要であり、サービスが削減されても構わない、
- 5. わからない、

【D. 介護保険や権利擁護の制度についておうかがいします】

Q15. あなたは、高齢者が安心して暮らせるための権利擁護の制度や仕組みを知っていますか。(知っているもの全てに○)

- 1. 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)
- 2. 成年後見制度
- 3. 高齢者虐待の通報・相談窓口
- 4. 1～3のいずれも知らない、

【E. 今後の生活についておうかがいします】

Q19. あなたは今後の生活についてどのようにお考えですか。（1つに○）

- 1. このまま施設で暮らしたい 5. 特に考えていない
- 2. 別の施設へ移りたい 6. その他（ ）
- 3. 身体状況が改善できれば自宅に戻りたい
- 4. 家族が対応できれば自宅に戻りたい

〔Q19で3、4と回答した方〕

Q19-1. 婦宅にあたり、問題になることがあるとしたら何ですか。

（あてはまるもの全てに○）

- 1. 家が狭い 7. 介護費用の負担が大きい、
2. 自分で使える部屋がない、 8. 介護してくれる家族の負担が大きい、
3. 段差が多いなど温ごしにくい 9. 婦宅できる家がない、
4. 介護してくれる家族がない、 10. その他（ ）
5. 一緒に過ごす仲間がいなくなる 11. 特にない、
6. 介護用の設備や用具がない、

Q19-2. 自宅で介護を受けながら生活していくために何が必要だと思いますか。

（あてはまるもの全てに○）

- 1. 介護する家族が休息をとれるようなサービス
- 2. 家族等の介護者が介護しやすい住環境
- 3. デイサービスを中心に行き場や宿泊を組み合わせ、柔軟に受けられるサービス
- 4. 2~4時間、定期的な巡回と随時の訪問で介護や看護、緊急時の対応などが受けられるサービス
- 5. デイサービスを中心に行き場や宿泊を組み合わせ、介護や看護を柔軟に受けられるサービス
- 6. 困ったときに気軽に介護相談ができる場所
- 7. 介護する家族同士がお互いに知識や悩みを共有できる場所
- 8. 家族が介護するための技術を習得できる場所
- 9. その他（ ）

介護保険や高齢者福祉に関するご意見がございましたらご自由にご記入ください。

アンケートは以上です。長時間にわたりご協力ありがとうございました。

いきいき安心プランVIまつど
(第8期高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画)
策定のためのアンケート調査報告書

平成29年3月

発行：松戸市

〒271-8588

千葉県松戸市根本387番地の5

TEL 047-366-1111（代表）

編集：松戸市 福祉長寿部 高齢者支援課・介護保険課
介護制度改革課